

夫のための
卵子を

奪他人の精子
をわれまいたに

結婚生活三年目、
避妊をやめることになりました

自然に妊娠するのを
待つという感じです

もちろん元から子供がほしいという
気持ちはあったのですが、
避妊をやめてからというもの、
その気持ちはどんどん
強まっていています

そしてこれは予想外だったのですが、
もしかするとこのエッチで
赤ちゃんができるかもしれない、
そう思うとなんだかドキドキして…

すごく気持ちよく
なってしまうんです…

身体が妊娠するための
準備を整えているのだと
ハッキリ感じられるようになりました

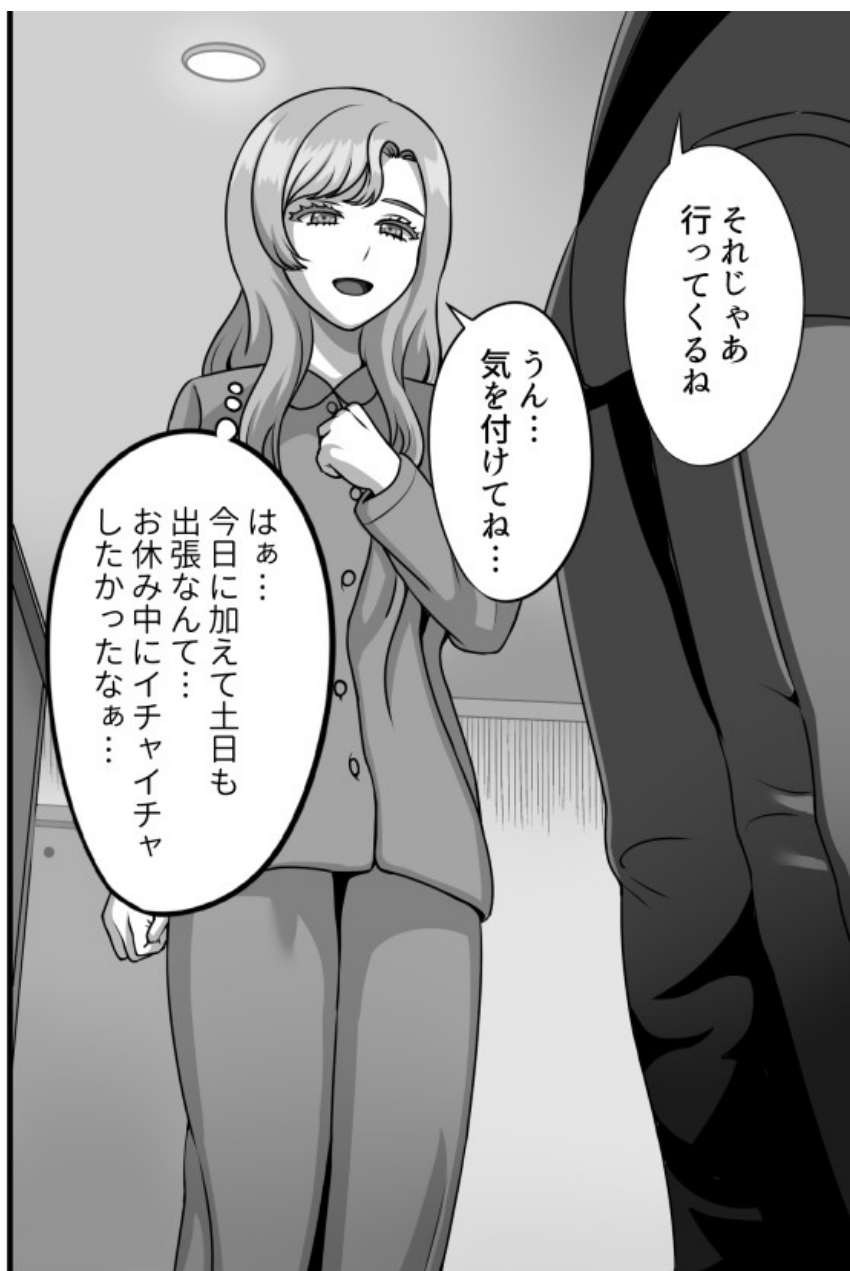


そんなに寂しそうな顔
しないで



今のうちにたくさん
稼いでおきたいんだ

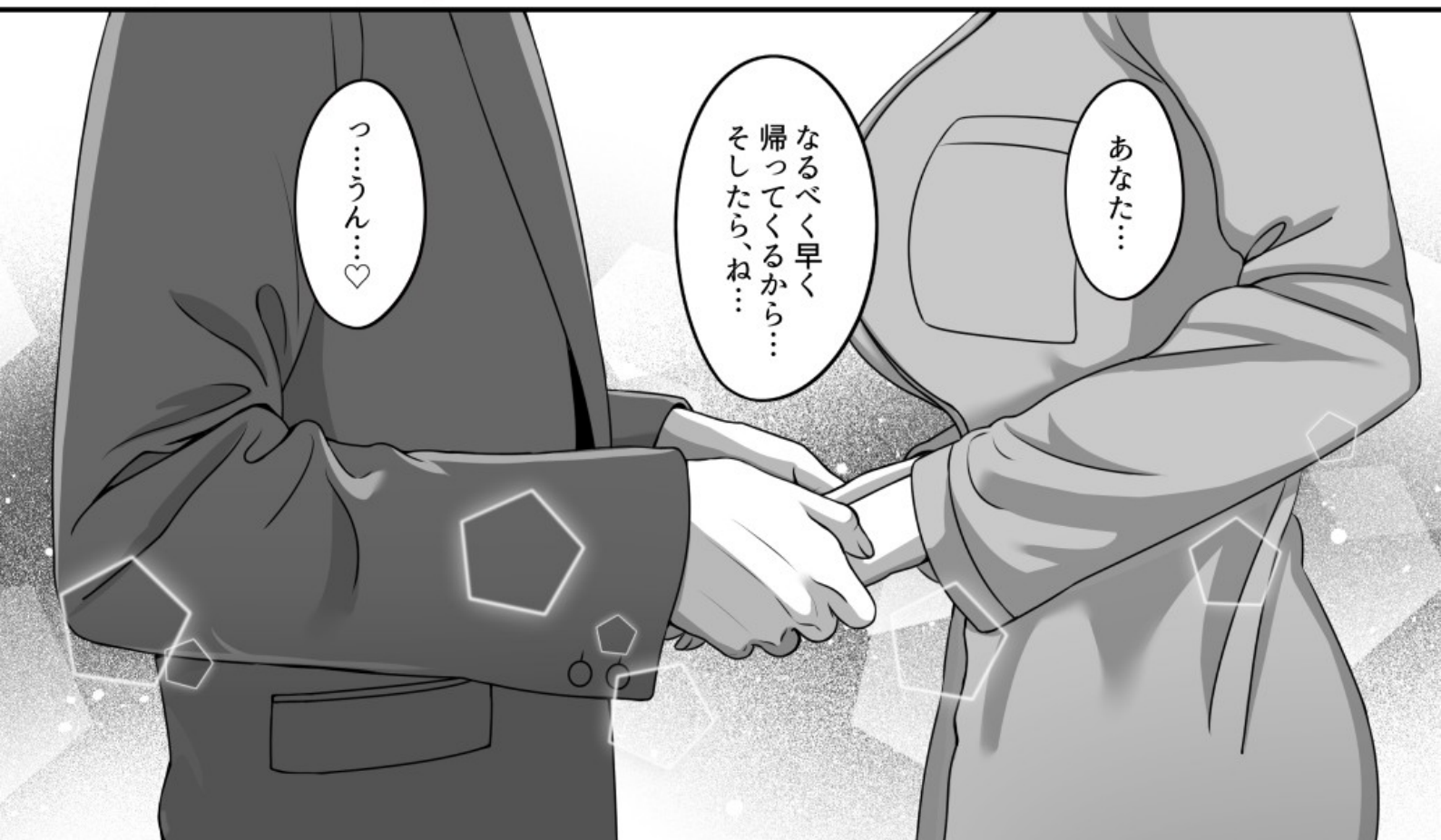
子供が生まれる
前にさ…



それじゃあ
行ってくるね

うん…
気を付けてね…

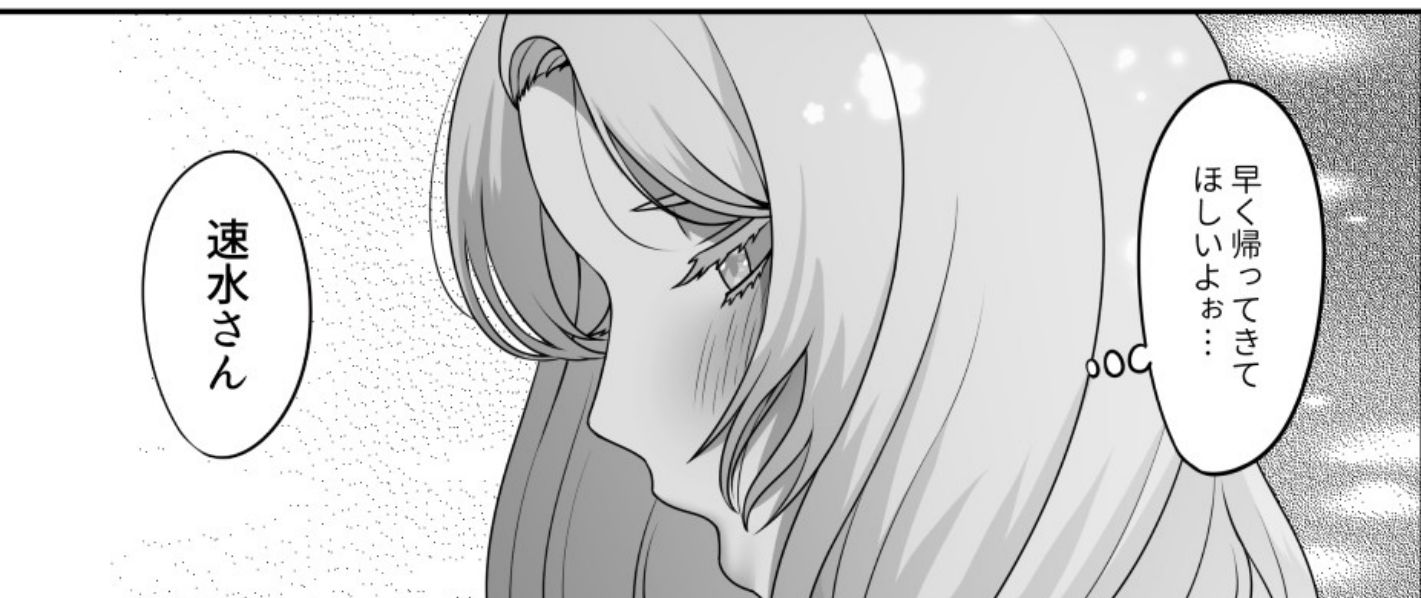
はあ…
今日に加えて土日も
出張なんて…
お休み中にイチヤイチヤ
したかったなあ…



あなた…

なるべく早く
帰ってくるから…
そしたら、ね…

っ…うん…♡





え、あ、部長！
お疲れ様です！

お疲れ様



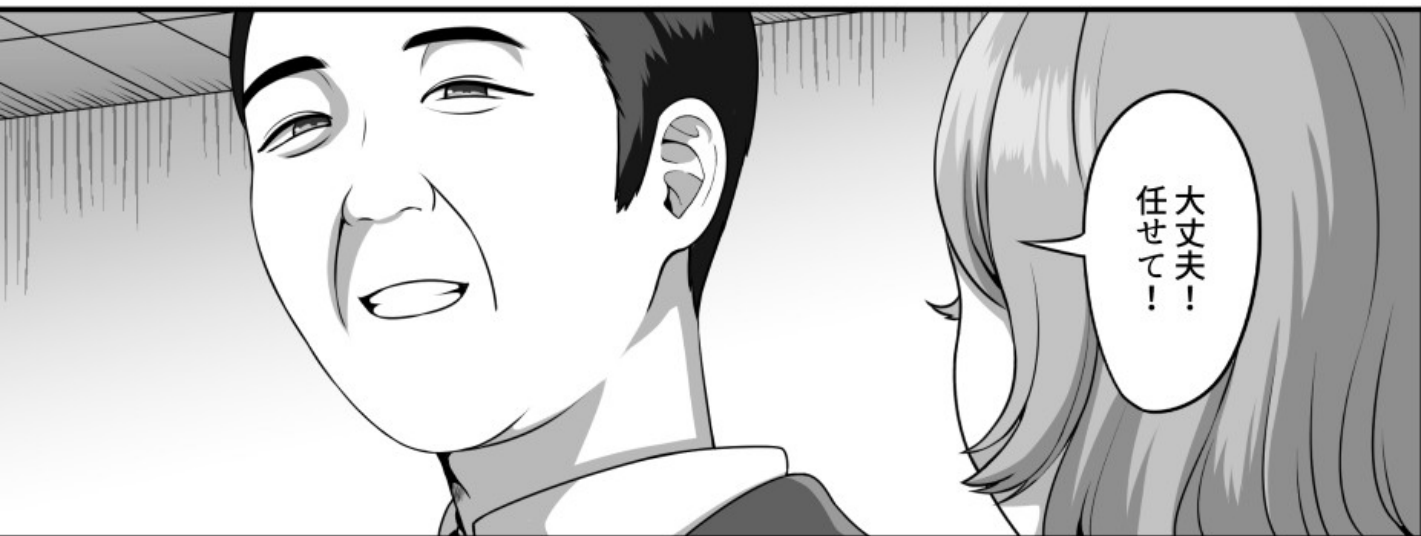
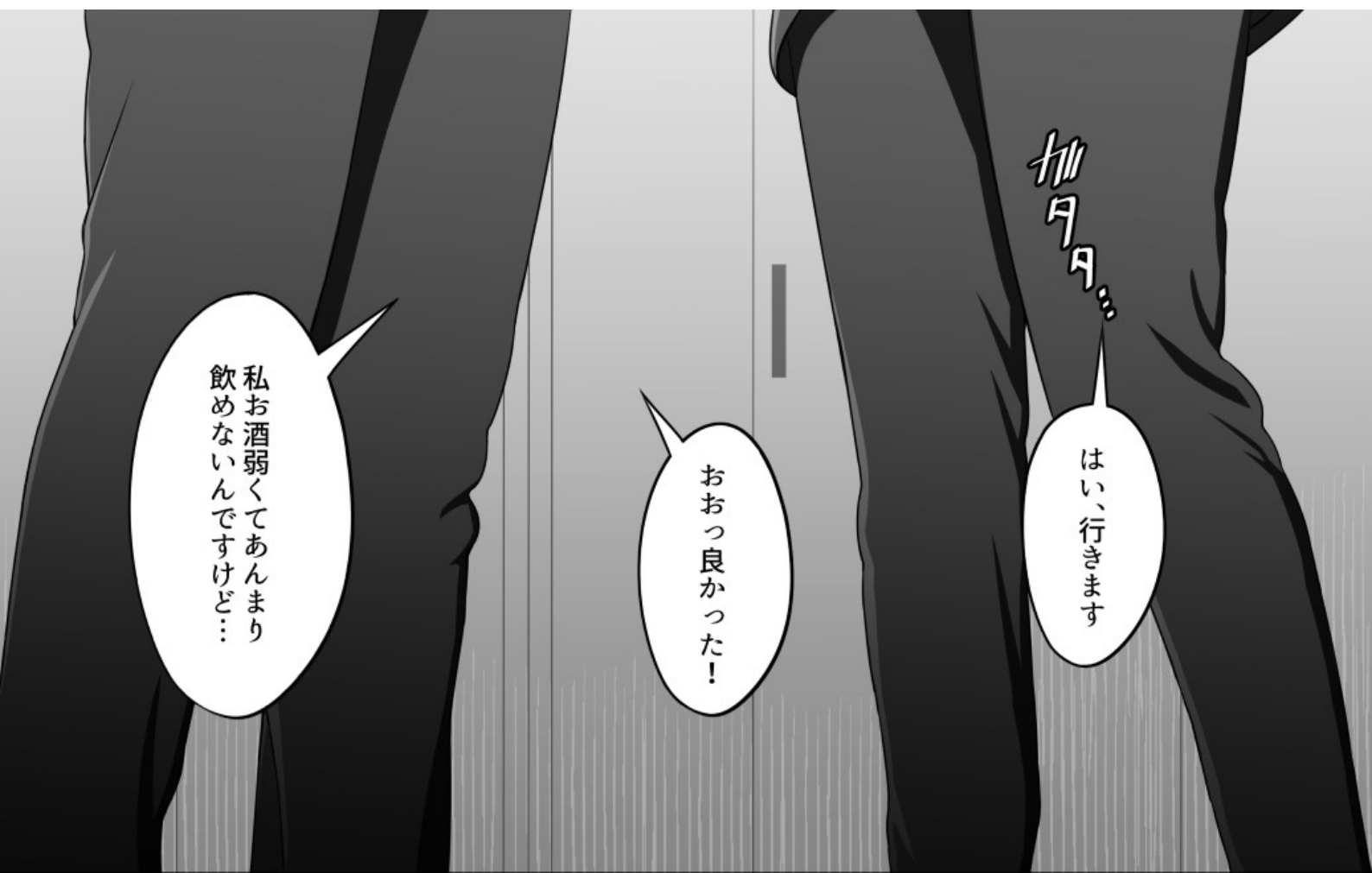
いきなりだけど
この後空いてない？
よかったら飲みにも
行きませんか？

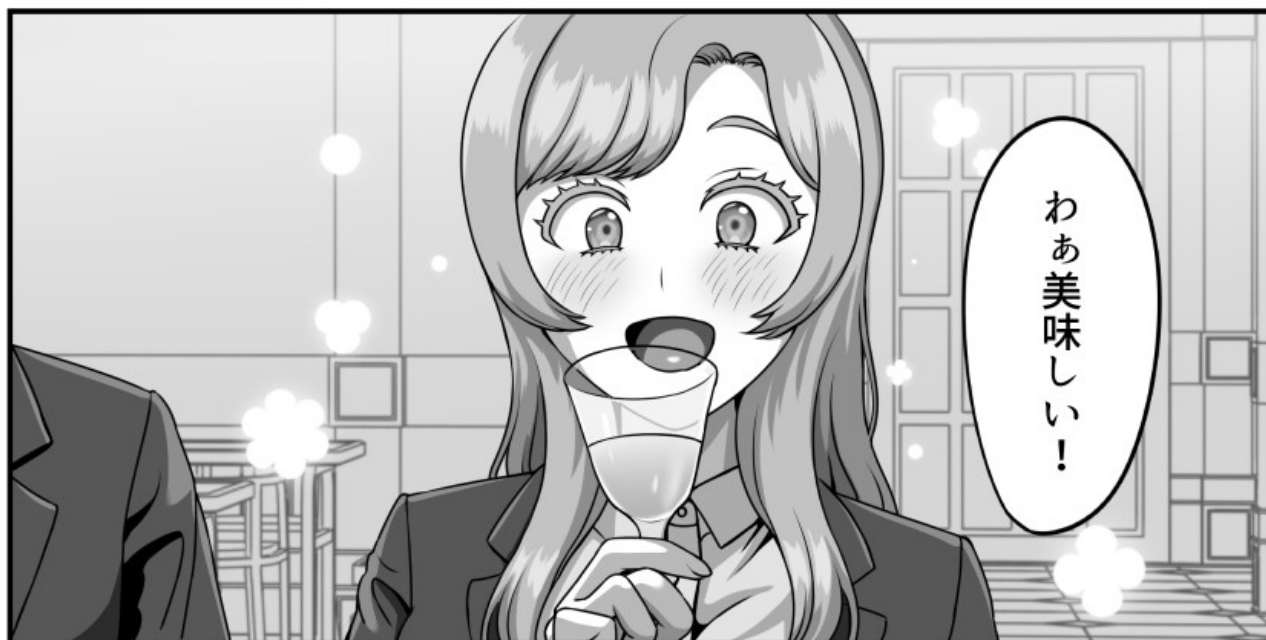


！

部長から飲みに
誘われたの初めてだ…

まあ早く帰らなきゃいけない
理由もないし…
上司とコミュニケーション
取るのも大事だよな…





わあ美味しい！



飲みやすいでしょ？

はいっ
ジュースみたいに
甘くて美味しいです！

よかった！

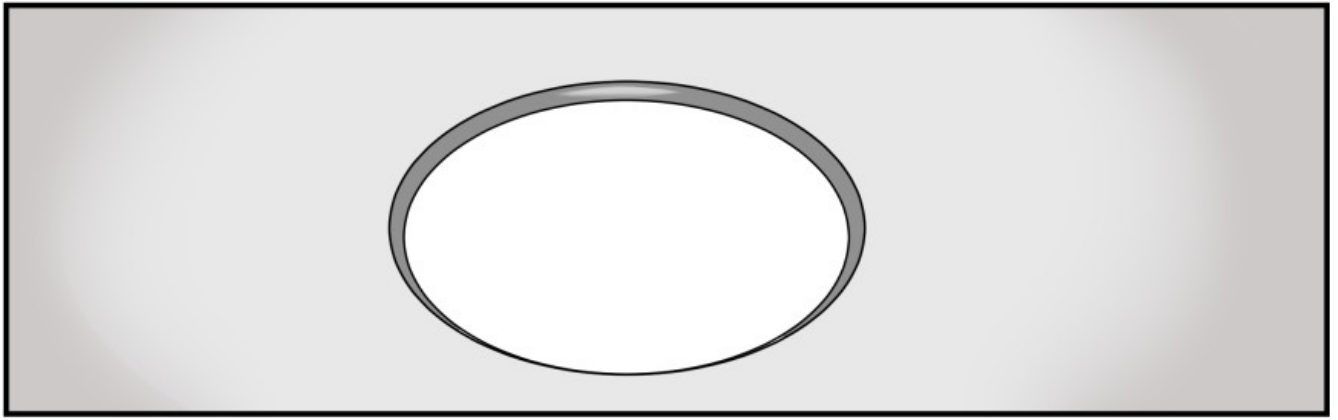


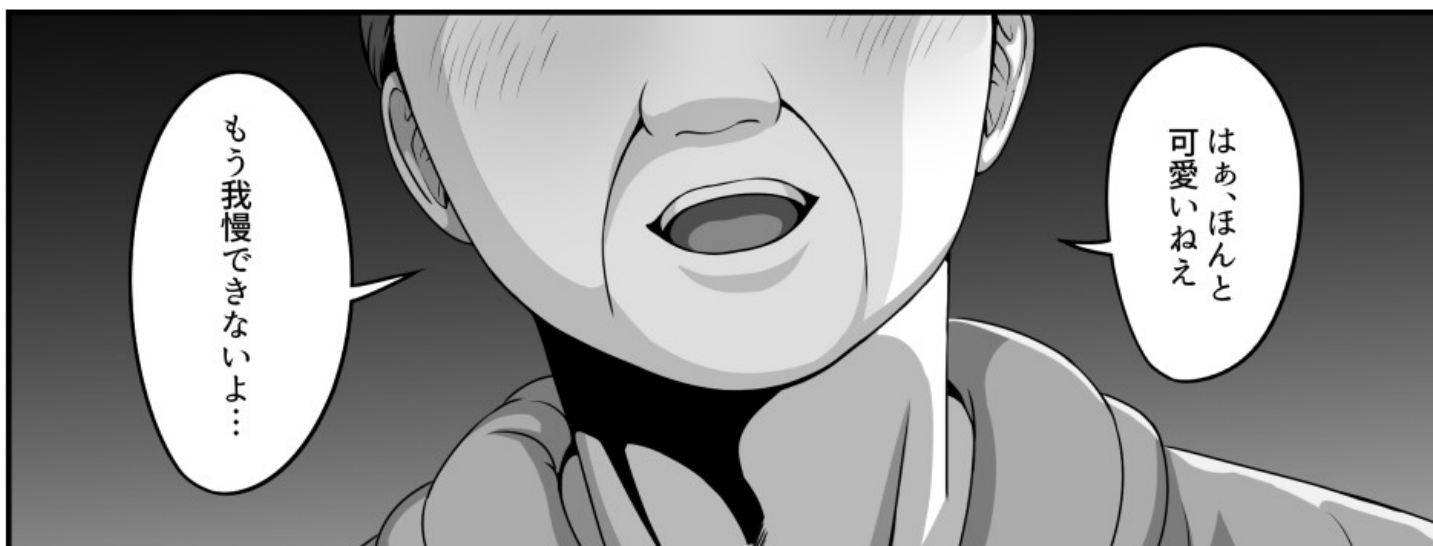
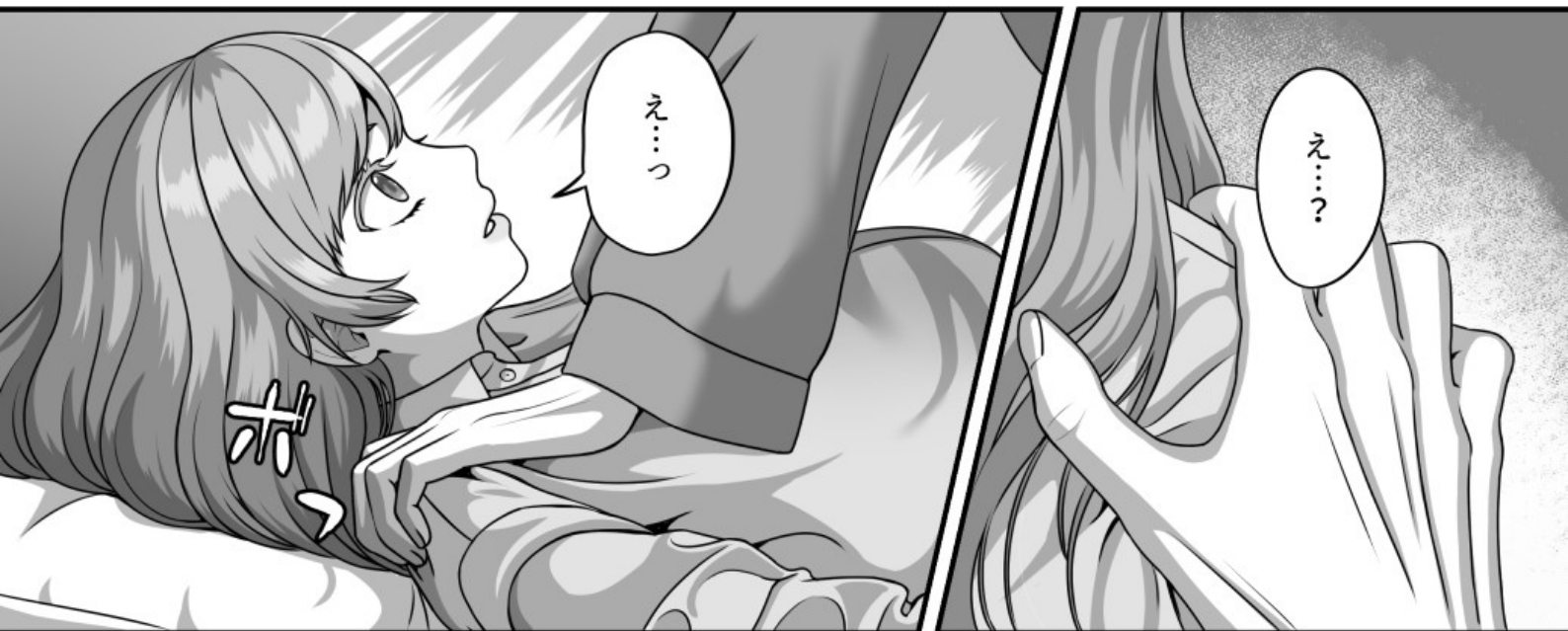
お酒はどんどん
進んでいきました……

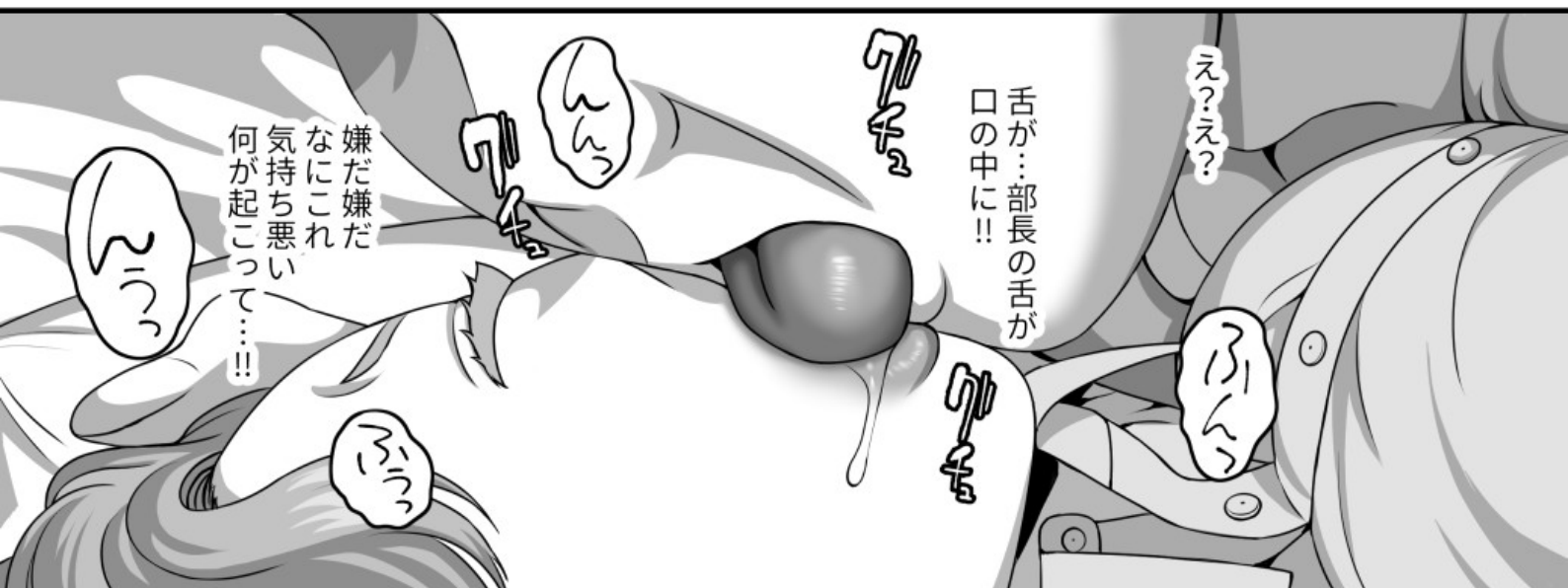
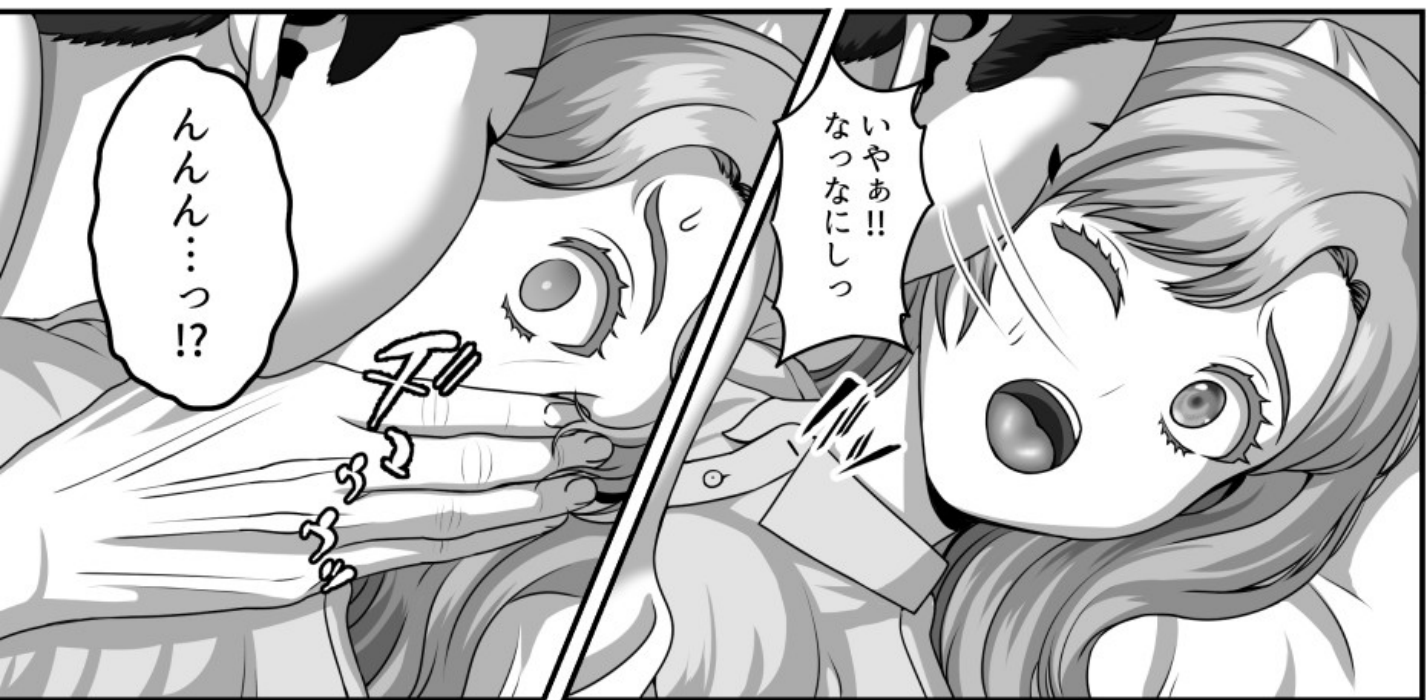
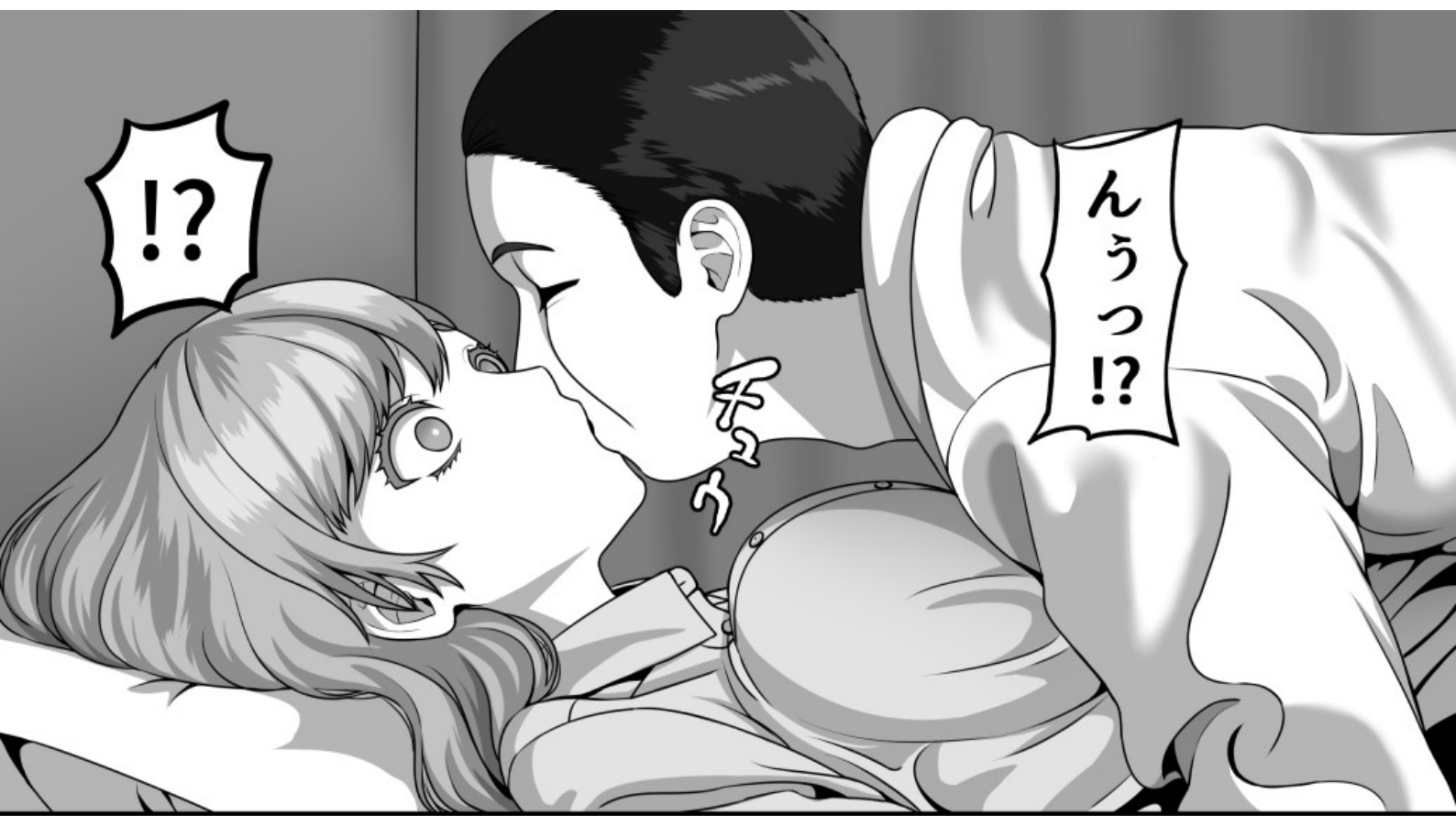


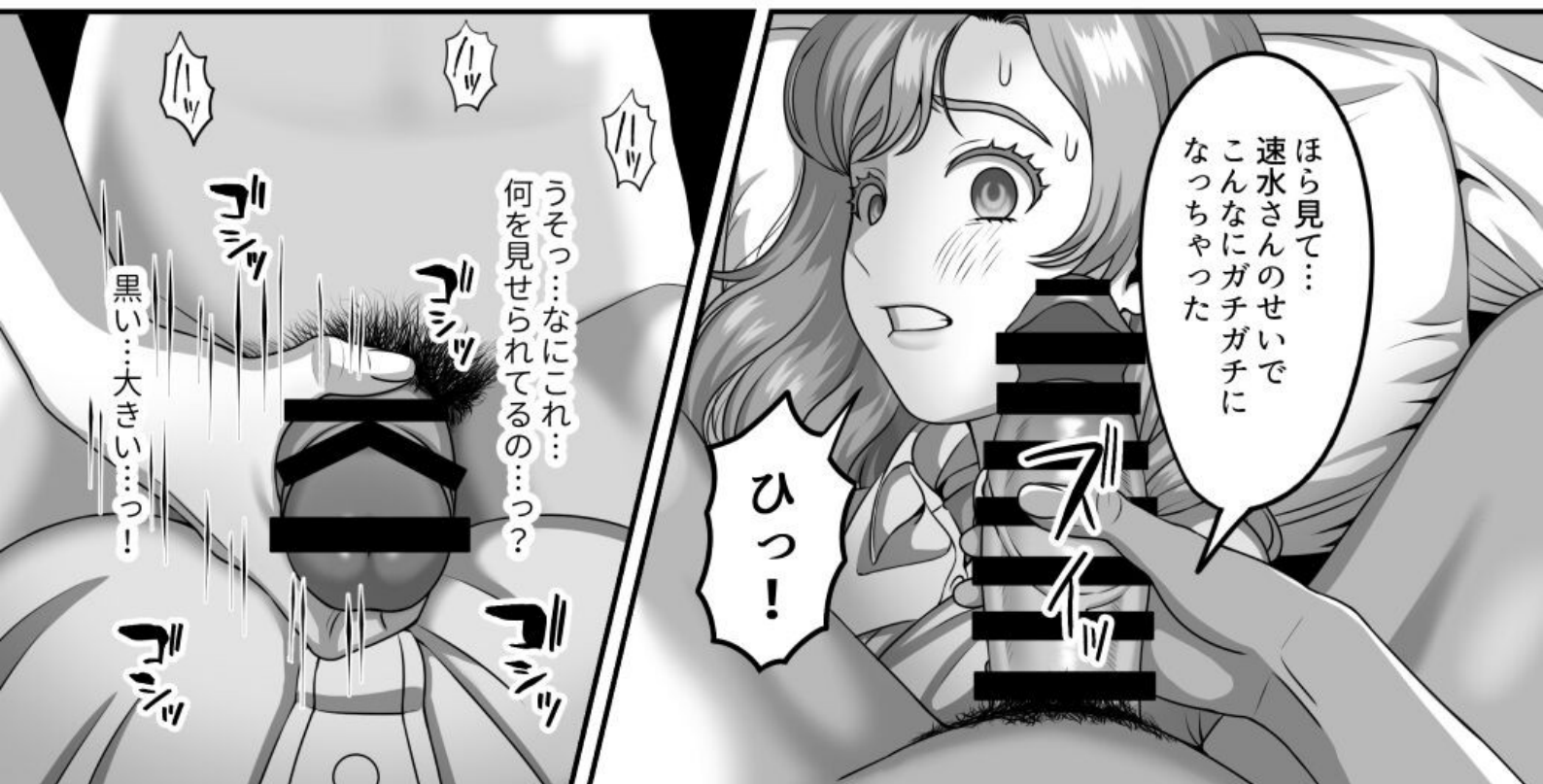
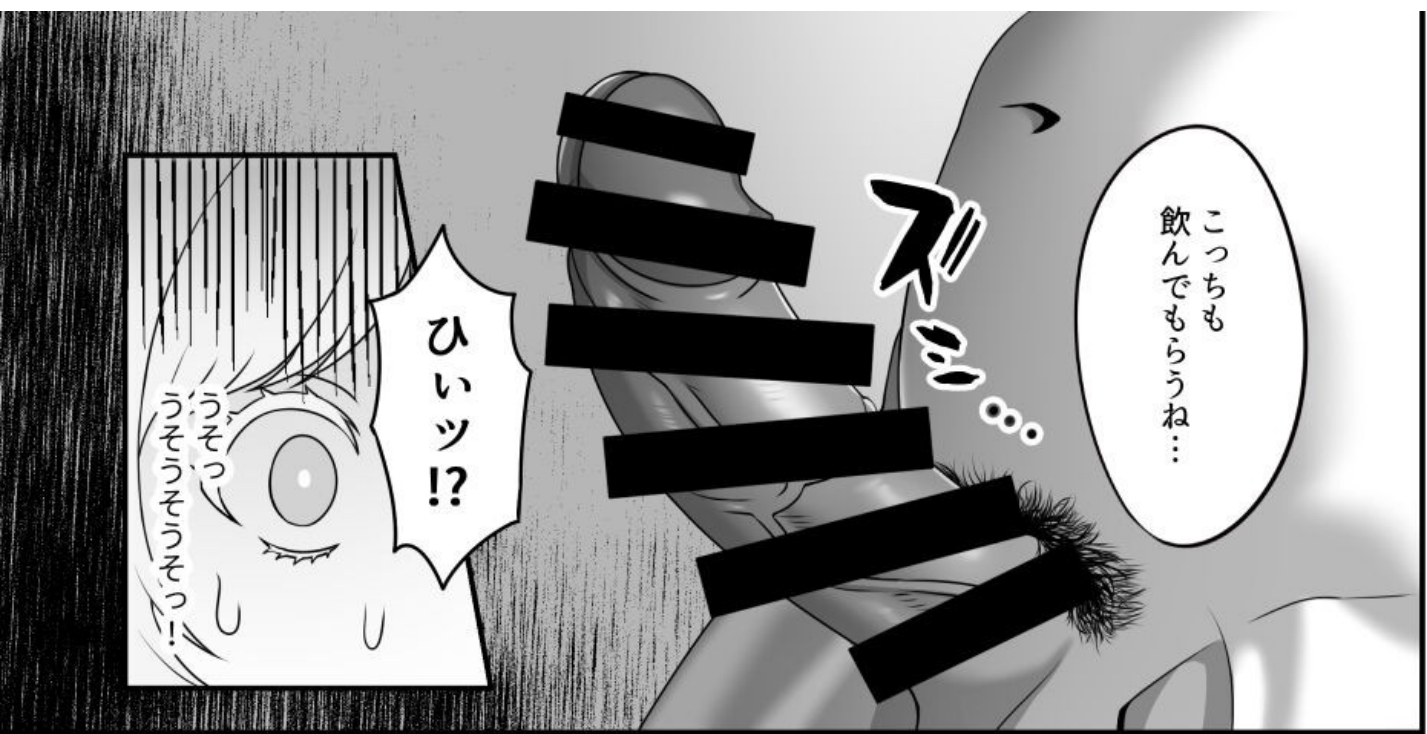
それから部長とは
色んな話をしました

部長は聞き上手で、
私も楽しくなり
たくさん喋ってしまい……











はあ♡はあ♡

きもちいい♡♡

うわああ…
速水さんの綺麗な顔が
僕の精液まみれ…♡

嫌あ…
信じられない…!!
ベタベタする…!!



……!!
怖い…怖い…!!

この人おかしい…!!
誰か…助けて…!!



あっ飲んだ…
僕の精液飲んだあ…♡



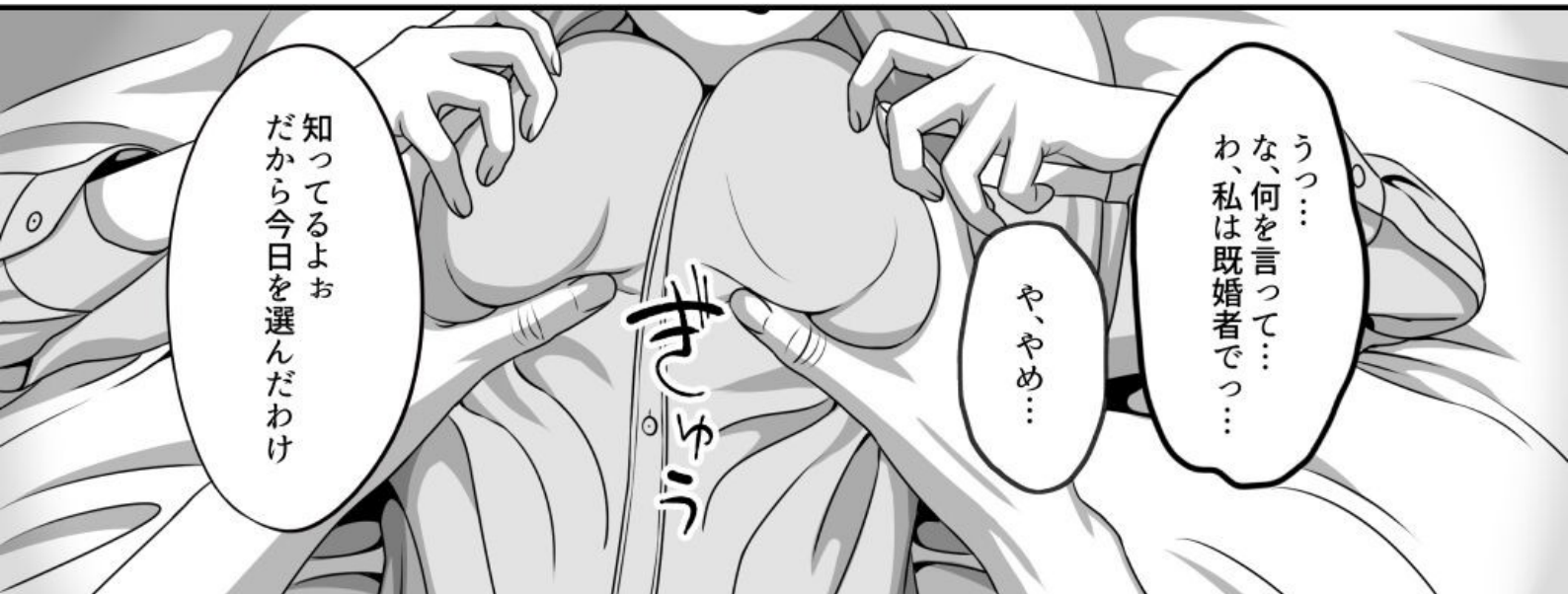
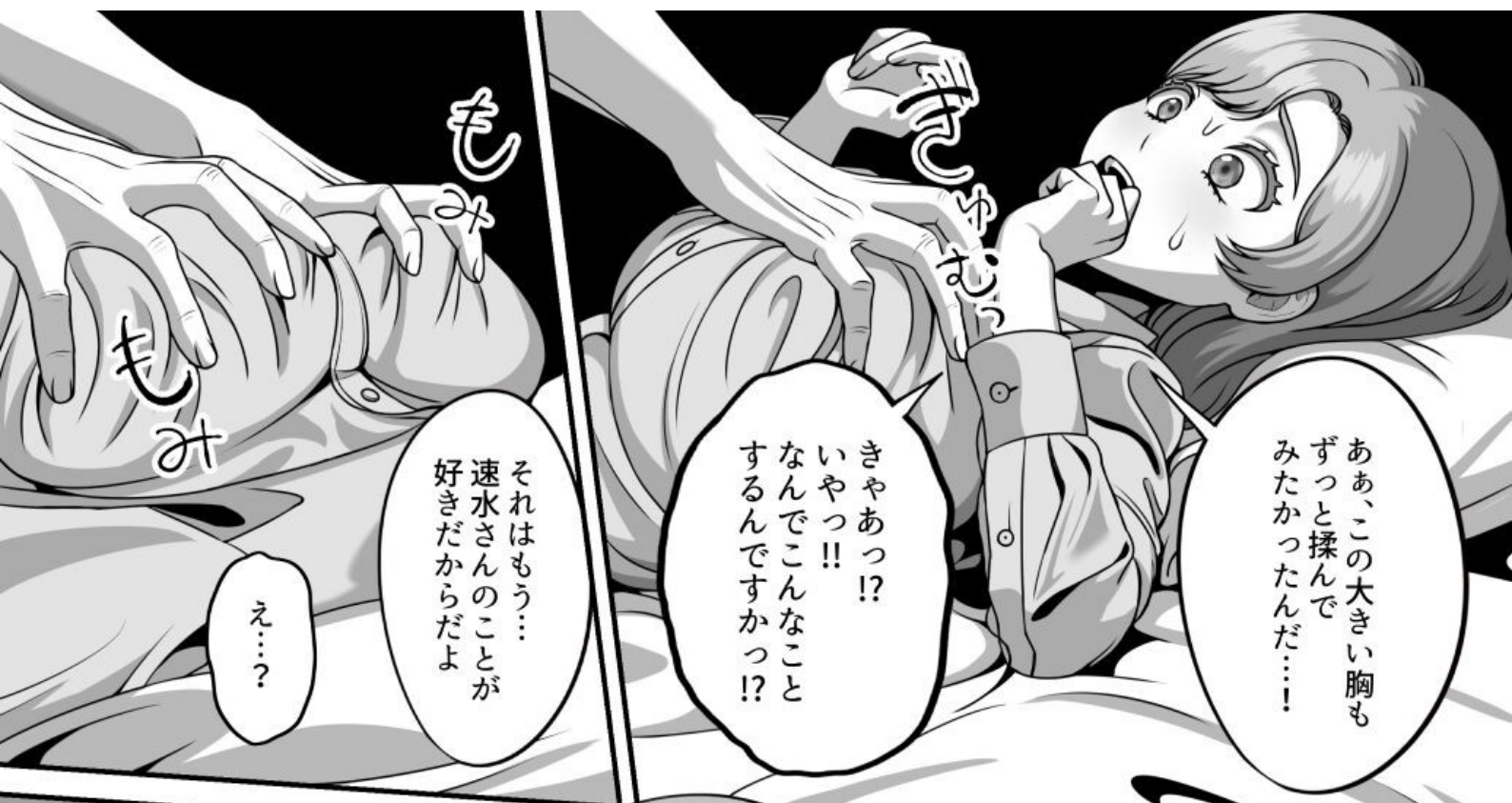
…うっ

口の中
入ったあ…!!



はあ…
こんなに早く
出ちゃうなんて…

仕方ないよね?
いざ好きにできるって
思うとさあ…







生でエッチしてる時の
速水さんの声…
すっごくエッチだったなあ！

やっぱり
ゴム有りとは
違うんだ？

ひっ…!!



孕みたいんだねえ…

赤ちゃん
欲しいんだねえ…

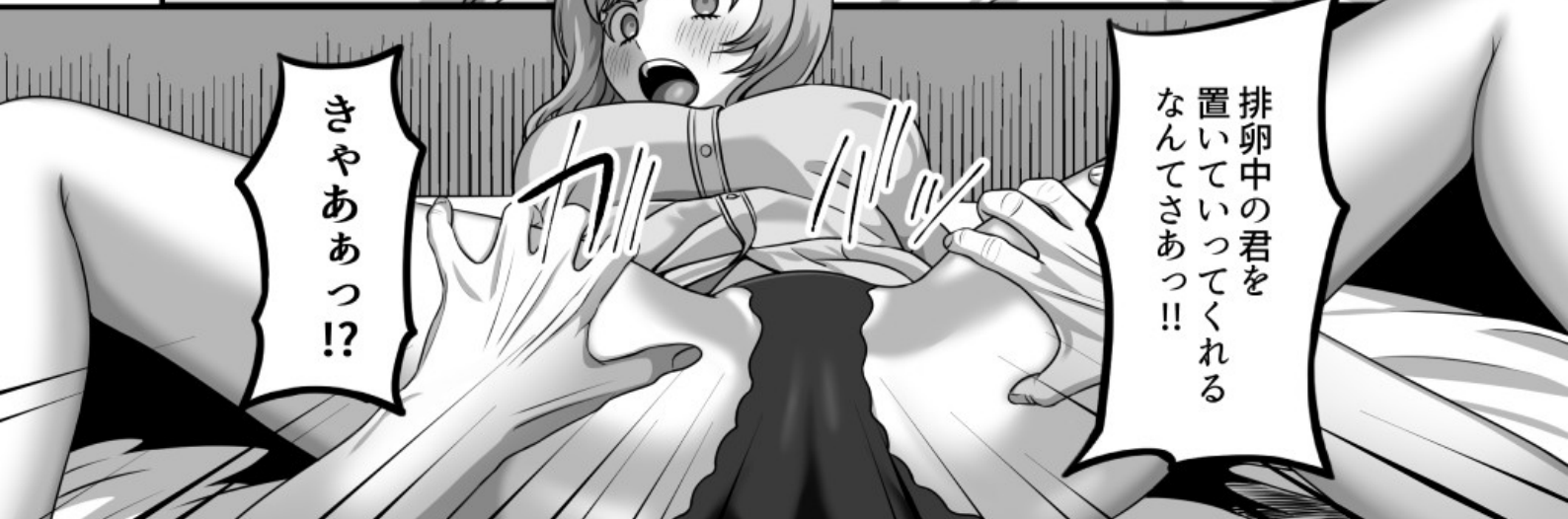
そういう気持ち
いっぱい伝わってきたよ



だからその気持ち…
今日僕が叶えてあげる…

はっ…
な、なに言っ…

ああ…旦那さん…
本当にいいタイミングで
いなくなってくれたよねえ



排卵中の君を
置いていつてくれる
なんてさあっ!!

きやああっ!!



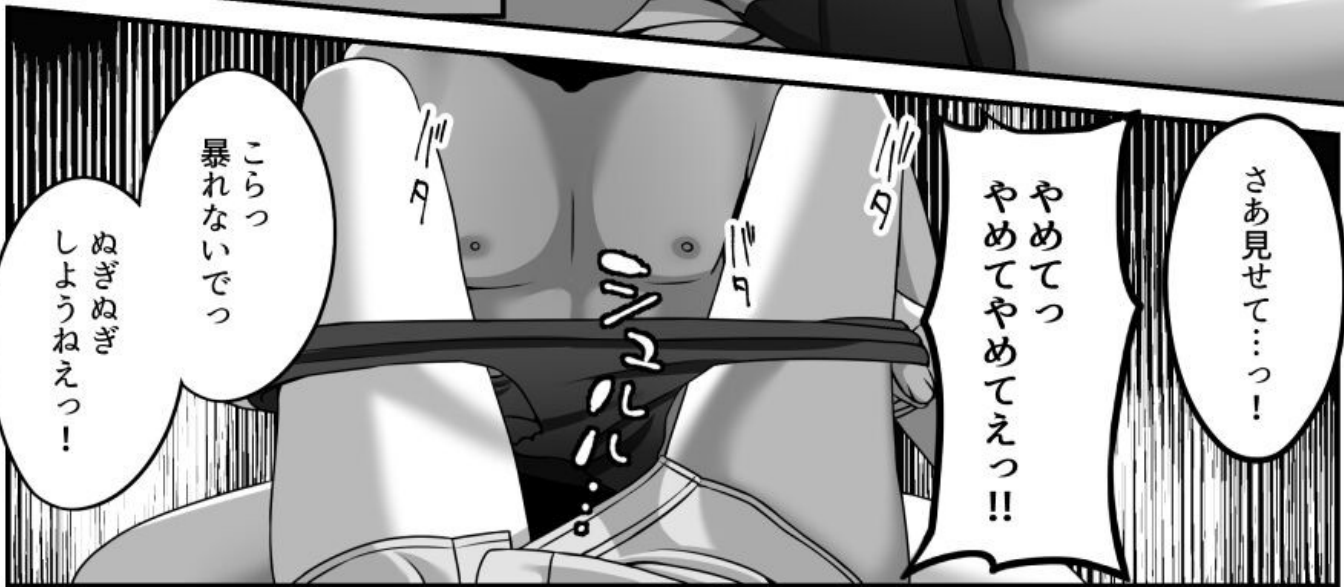
ああっすごい…
なんて甘くていい匂い…!!

いっ…!!

周期なんて計らなくても
この匂いだけで
排卵してるって丸わかりだあ!

こうやってオスを
誘うんだなあ…
精子くださいって!!

ひいっ!

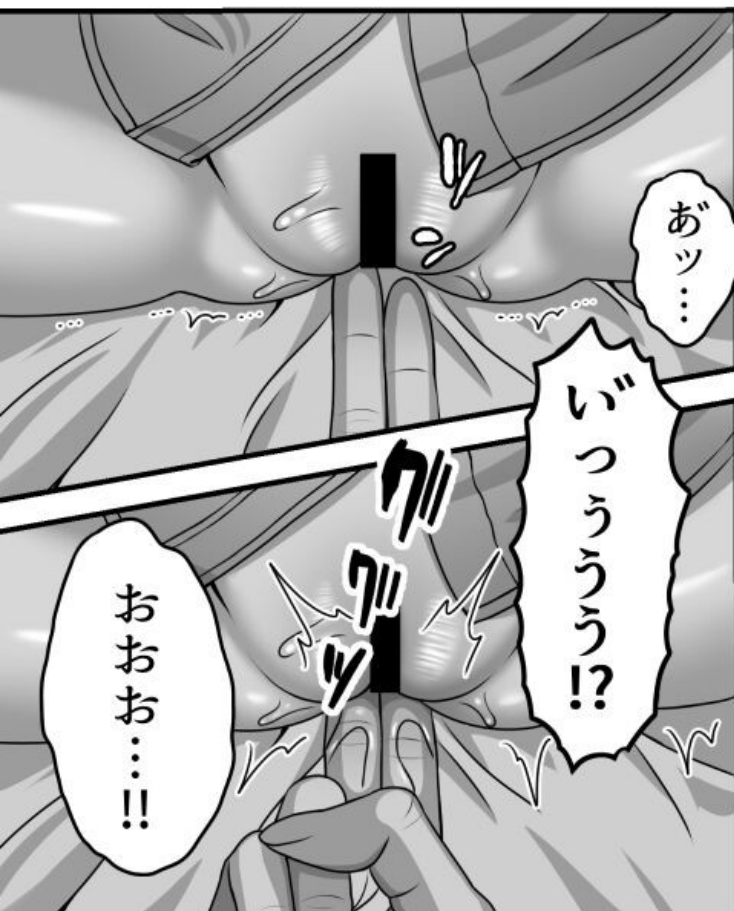


さあ見せて…っ!

やめてっ
やめてやめてえっ!!

こらっ
暴れないでっ

ぬぎぬぎ
しようねえっ!



あッ…

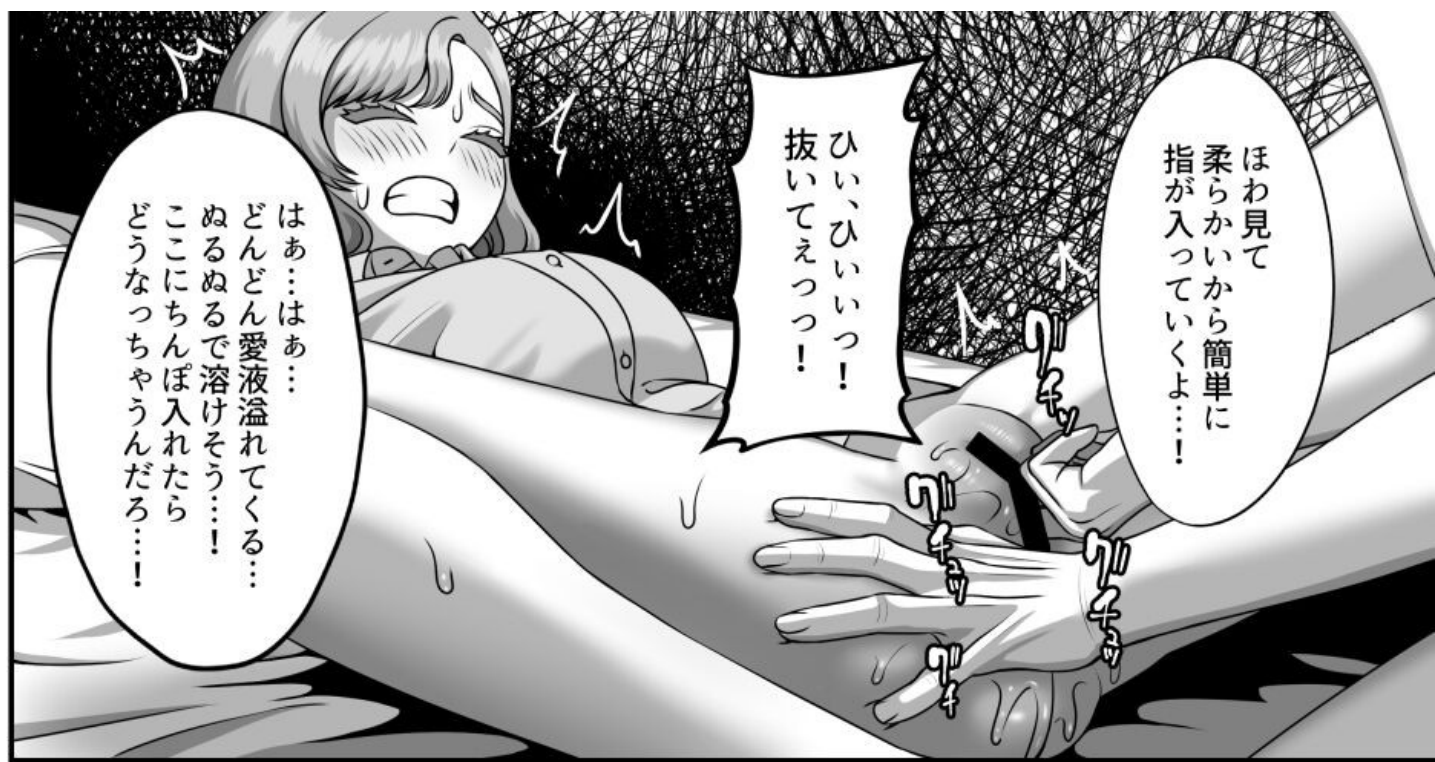
いっ…!!

おおお…!!



おおおっ
これがっ速水さんのおまんこっ
こっこんなに濡らして…!!

いっ…!!



ほわ見て
柔らかいから簡単に
指が入っていくよ…!!

ひい、ひいっ!!
抜いてえっ!!

はあ…はあ…
どんどん愛液溢れてくる…
ぬるぬるで溶けそう…!!
ここにちんぽ入れたら
どうなっちゃうんだろ…!!



もう…
我慢できない…っ!!

ひっ!!
嫌ああっ!!

許してっ
許してえっ!!

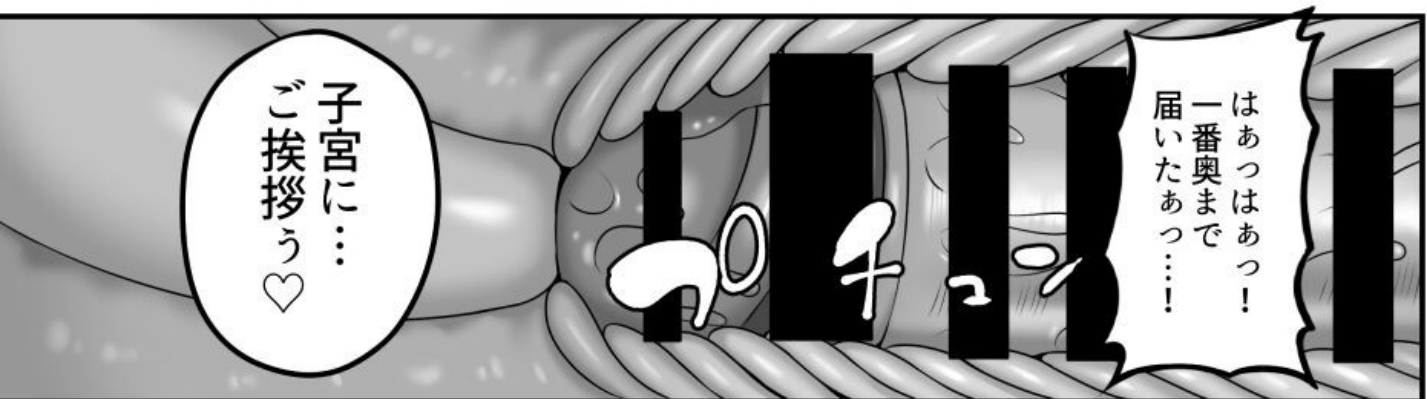
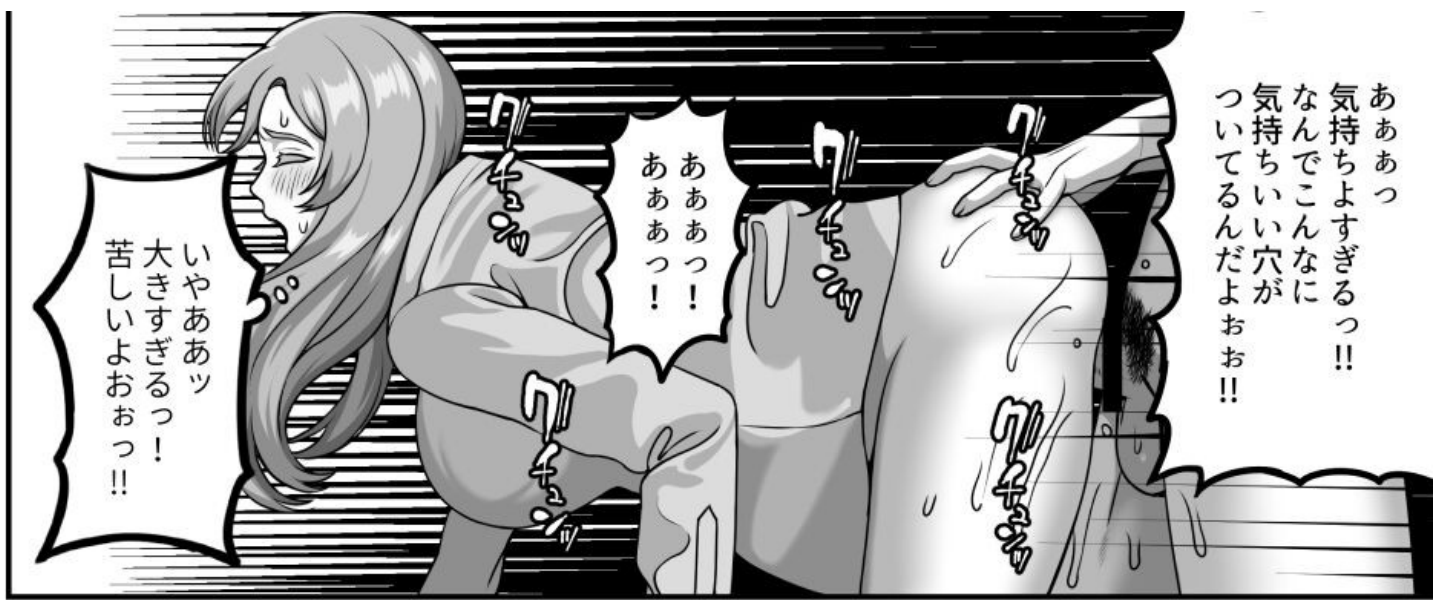


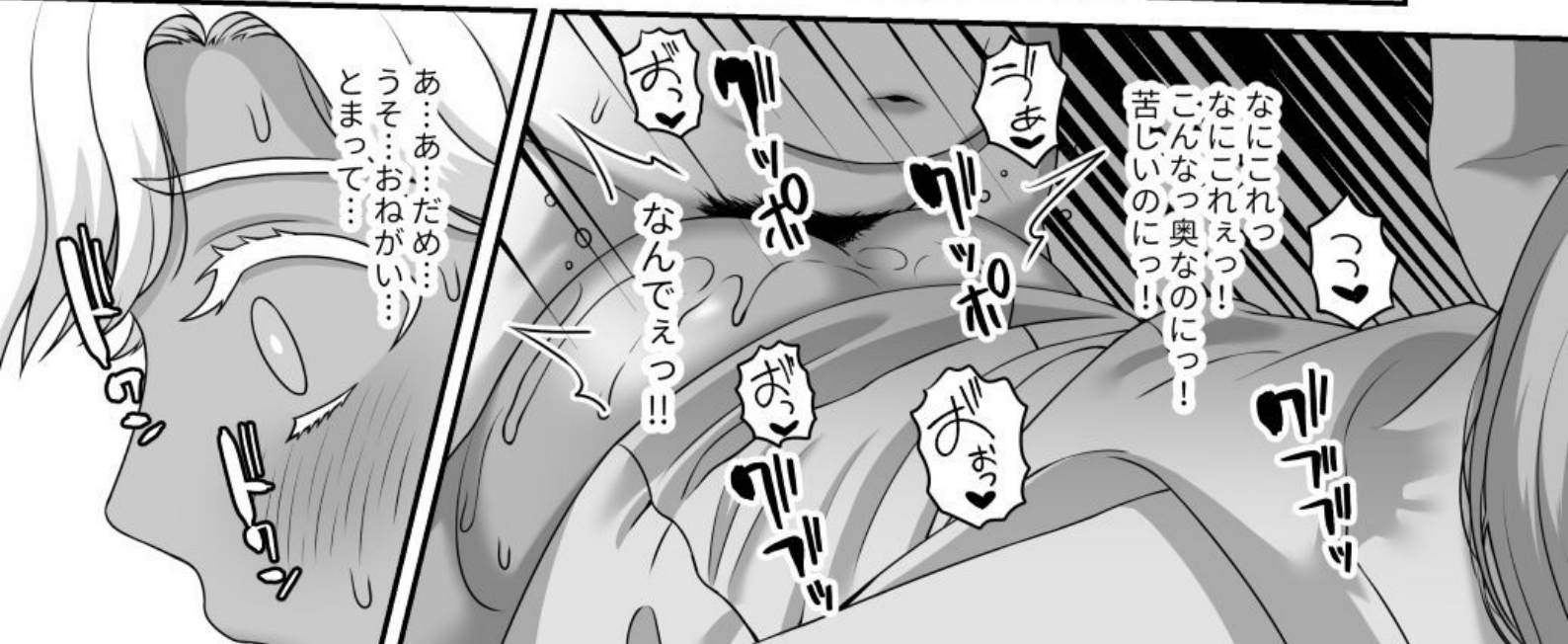
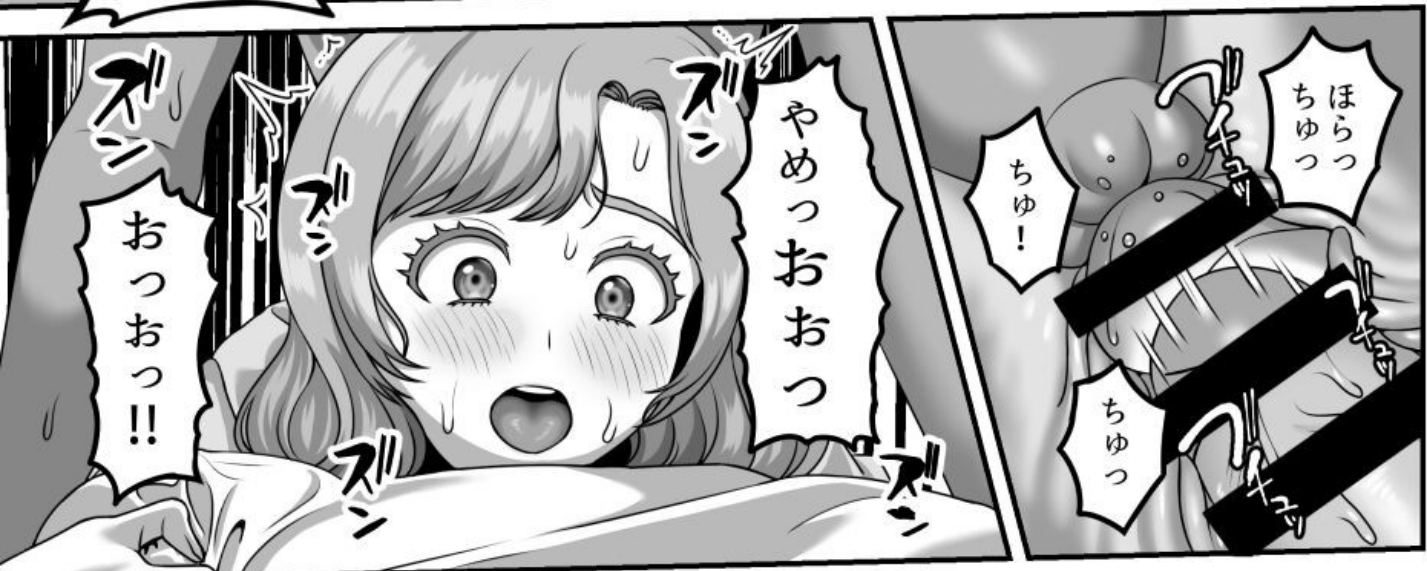
おっと…!!

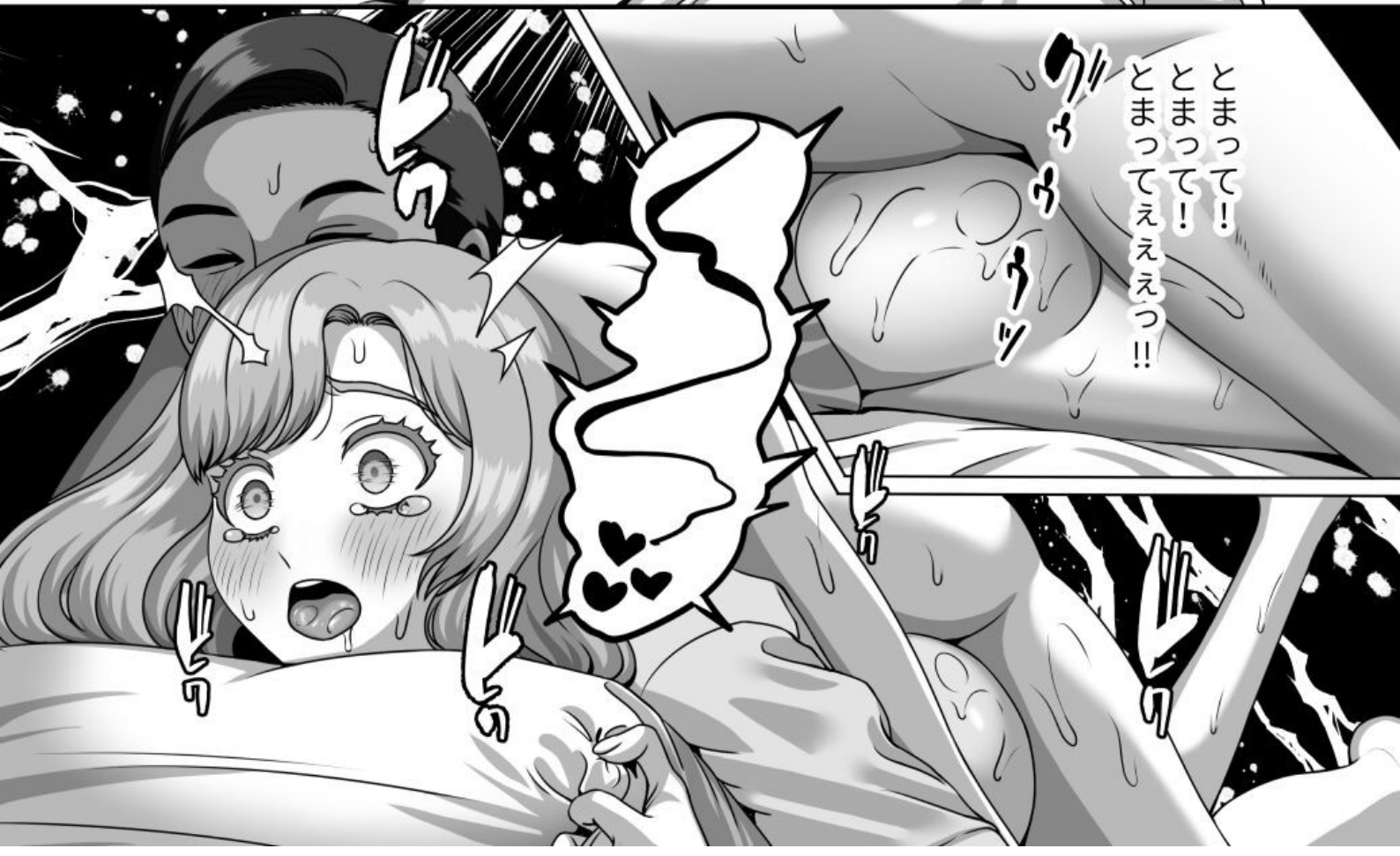
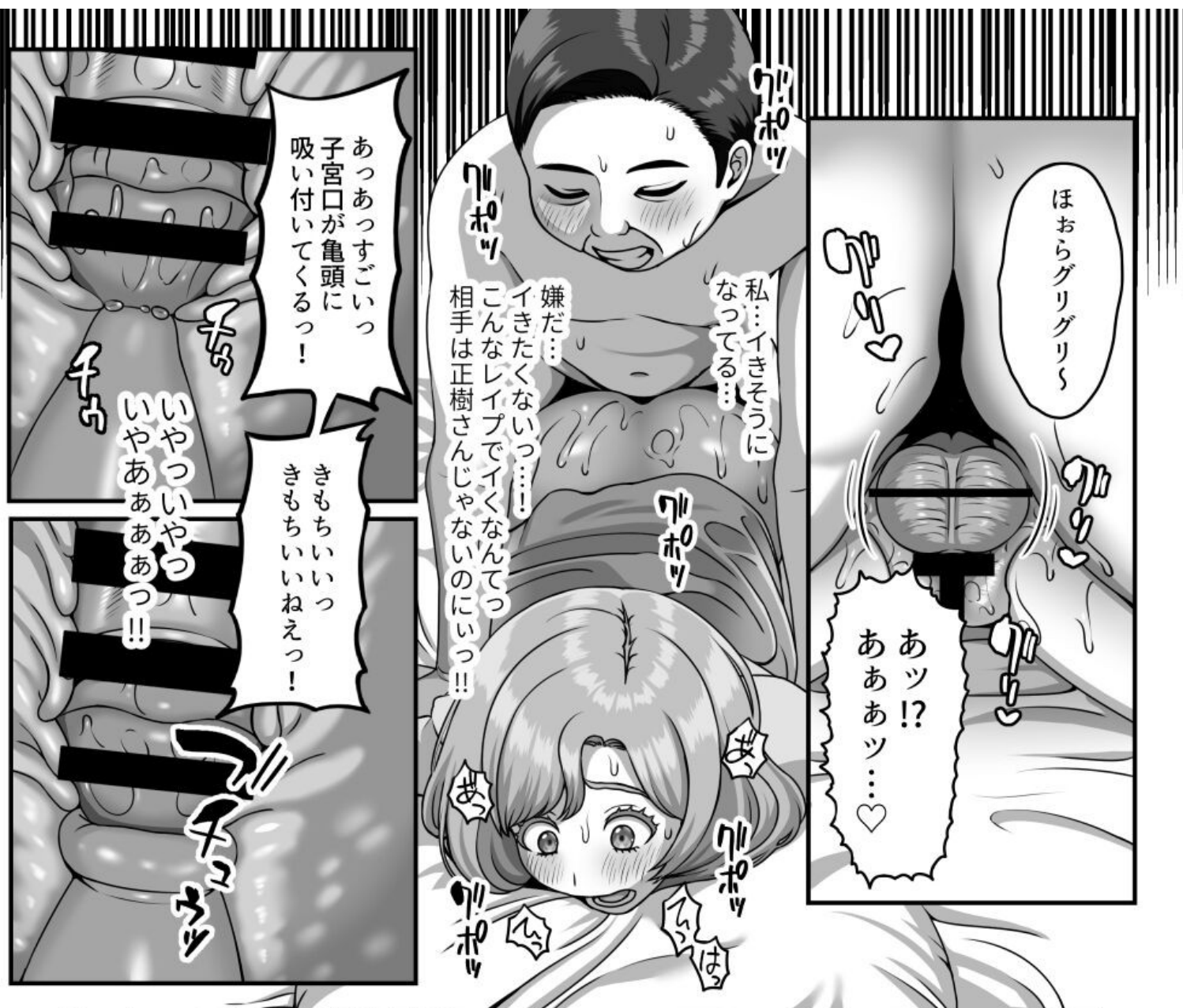
あああっ!!

誰かあああっ!!











やっぱり孕む準備
整ってるからかなあ？
子宮も敏感になって
感じやすくなってるのかも……！



すごい……
イケたねえ……
可愛かったああ……♡



その子宮でっ
僕の赤ちゃん
作ってねっ！
ねっ！

あッ!? ああッ!?
やめつとまつ!!

そんな……
こんなのって……



たすけてっ
たすけてっ
あなたあッ!!



もういいよねっ!!
精液出すよっ!!
妊娠させるよおおッ!!

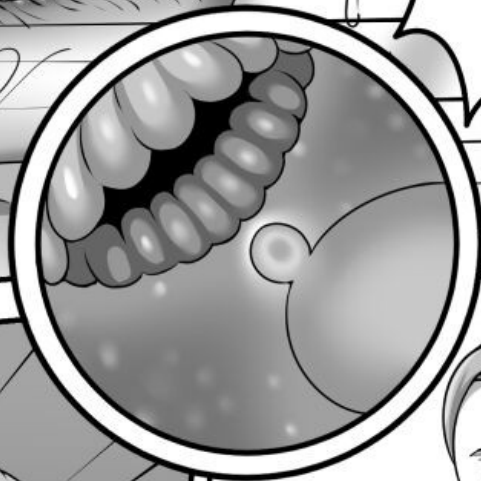
いやっいやっ
出さないでえっ!

あははっ！
今から君の子宮が
飲み込むのは
旦那さんじゃなくて
僕の精子だよお！

孕む気満々な子宮に！
精子ぶち撒けて！

卵子！
横取りしちゃうねっ！

スッ
フッ
フッ
フッ

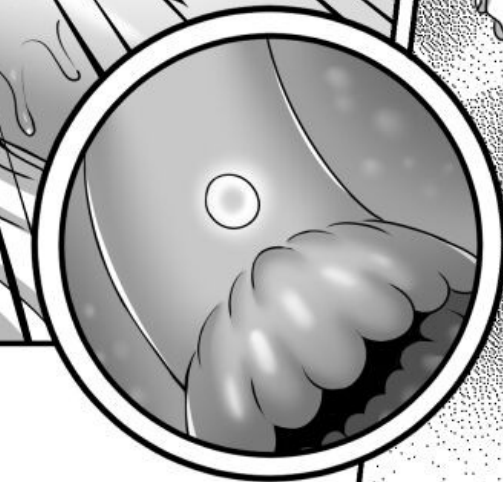


僕が可愛い可愛い
赤ちゃんにして
あげるからねえッ！！

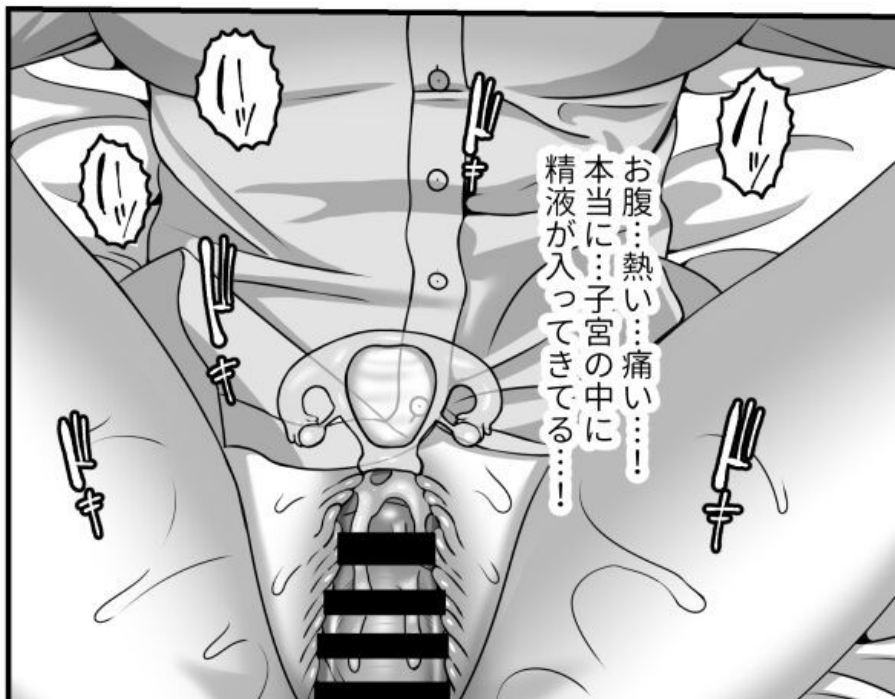
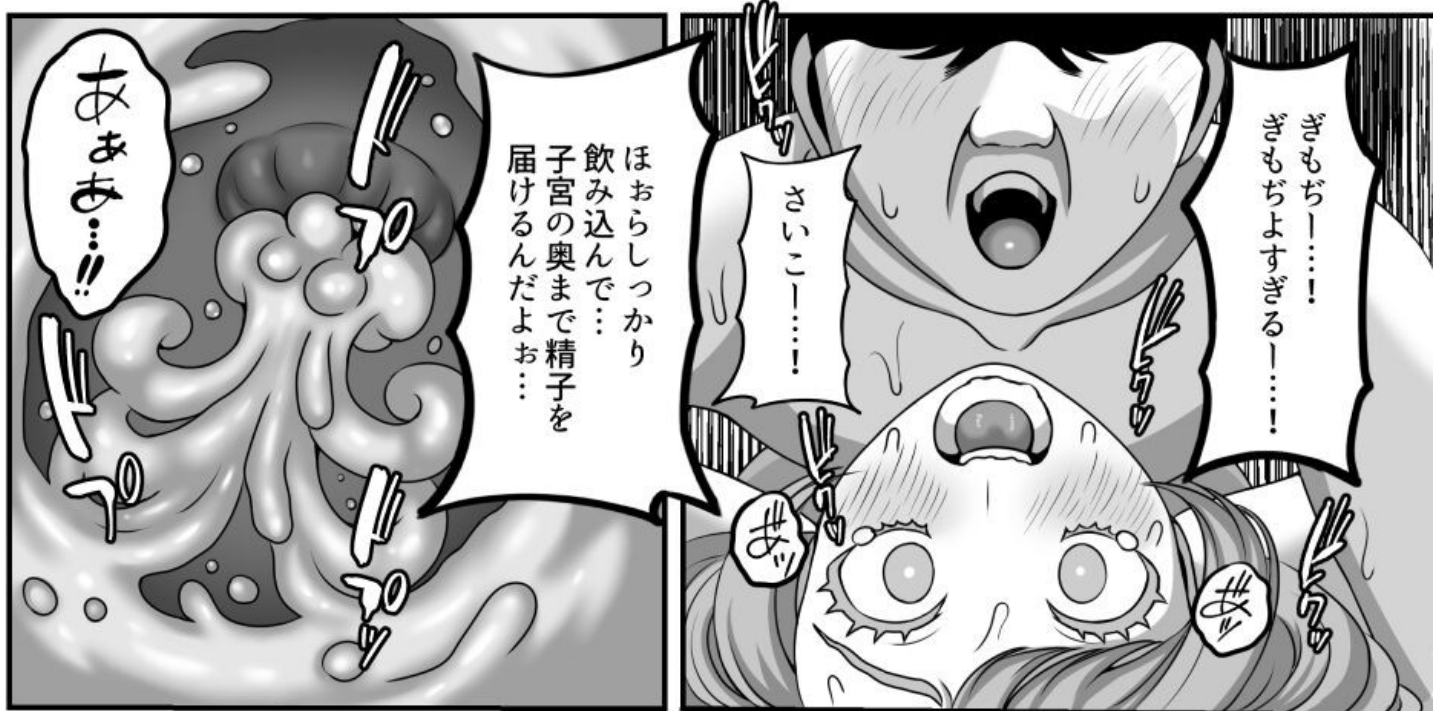
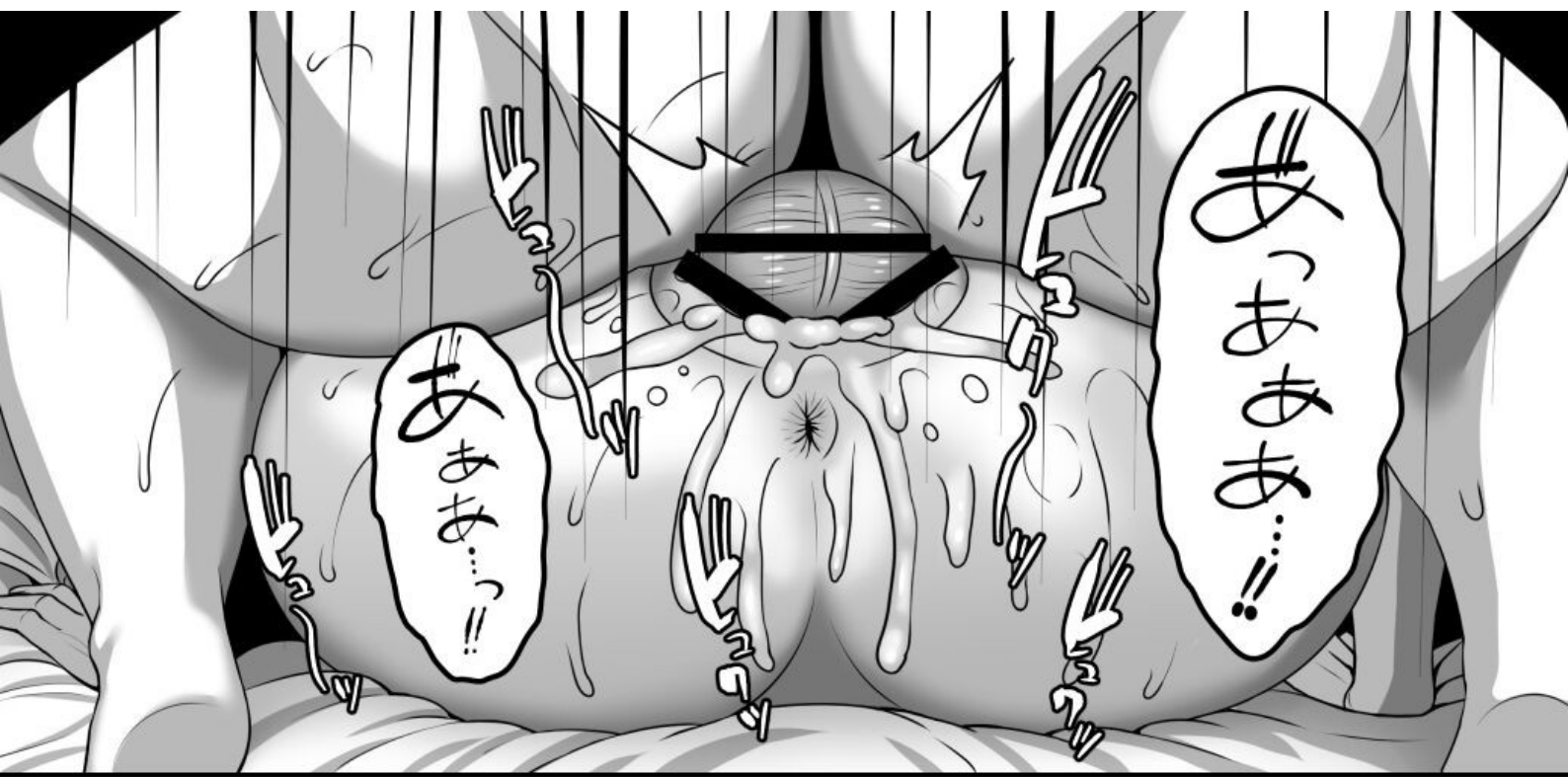
とらないでえっ
夫のための
卵子なんですっ！！

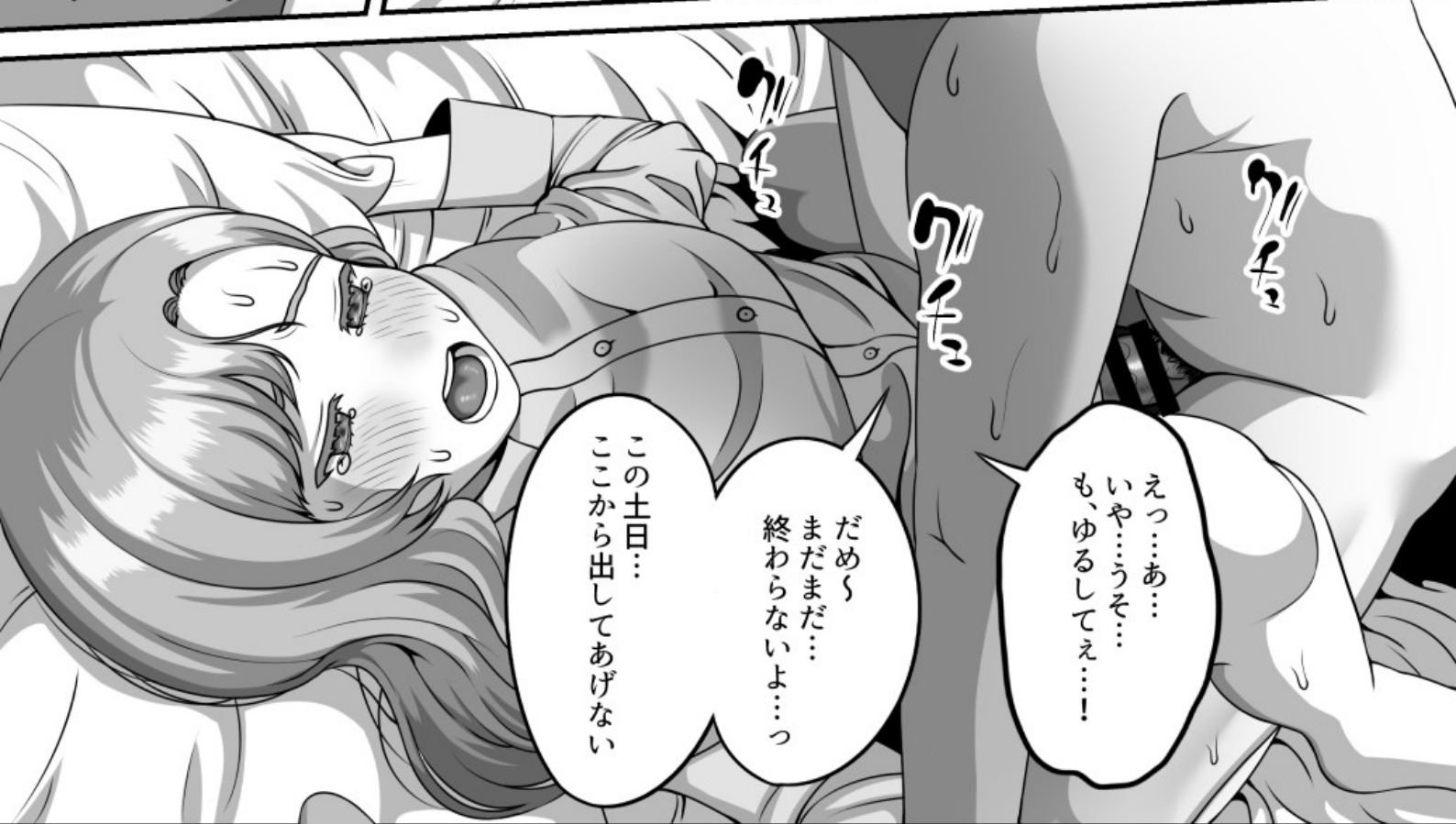
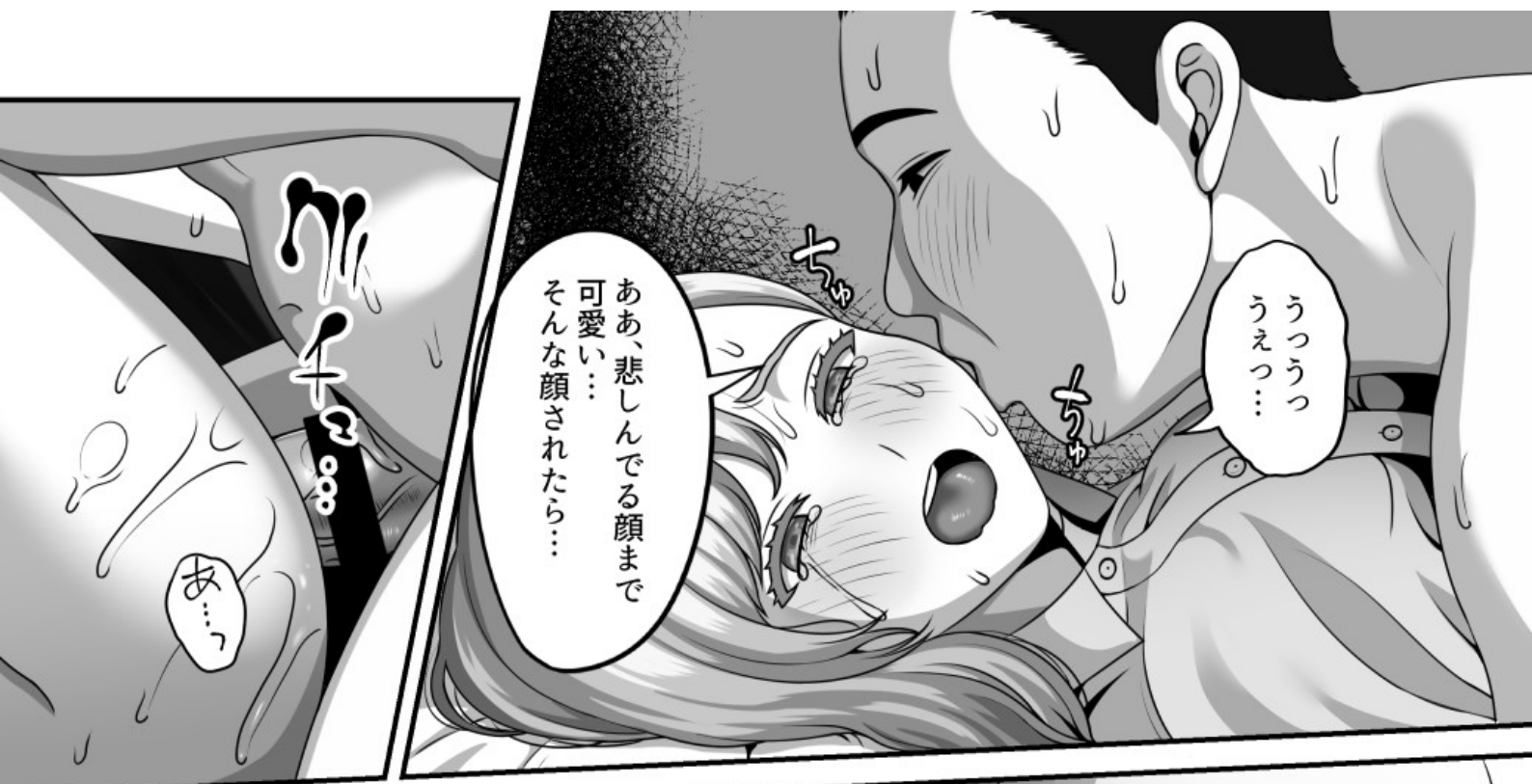
私と夫の赤ちゃんに
なるんですうううっ！！

スッ
フッ
フッ
フッ





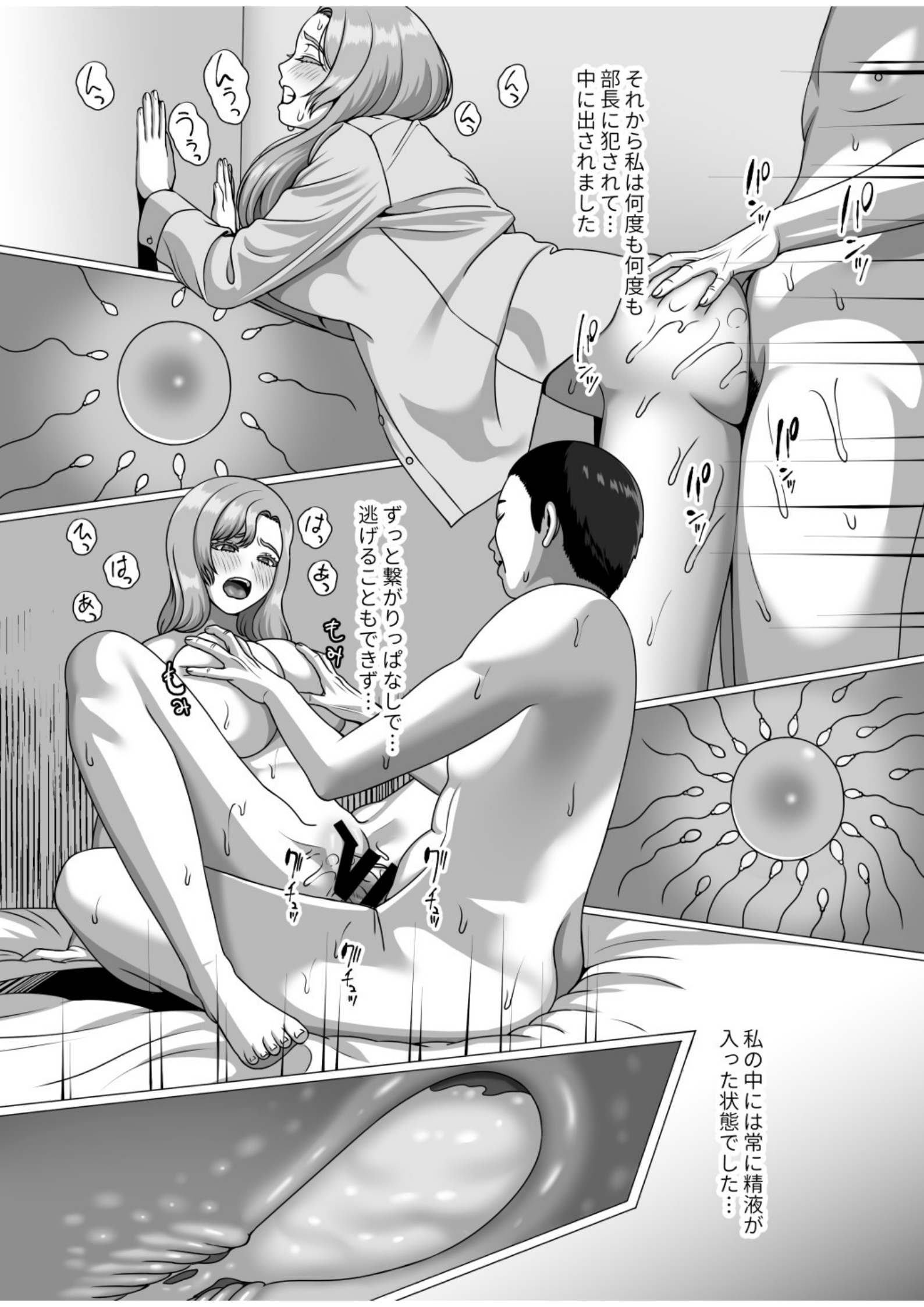


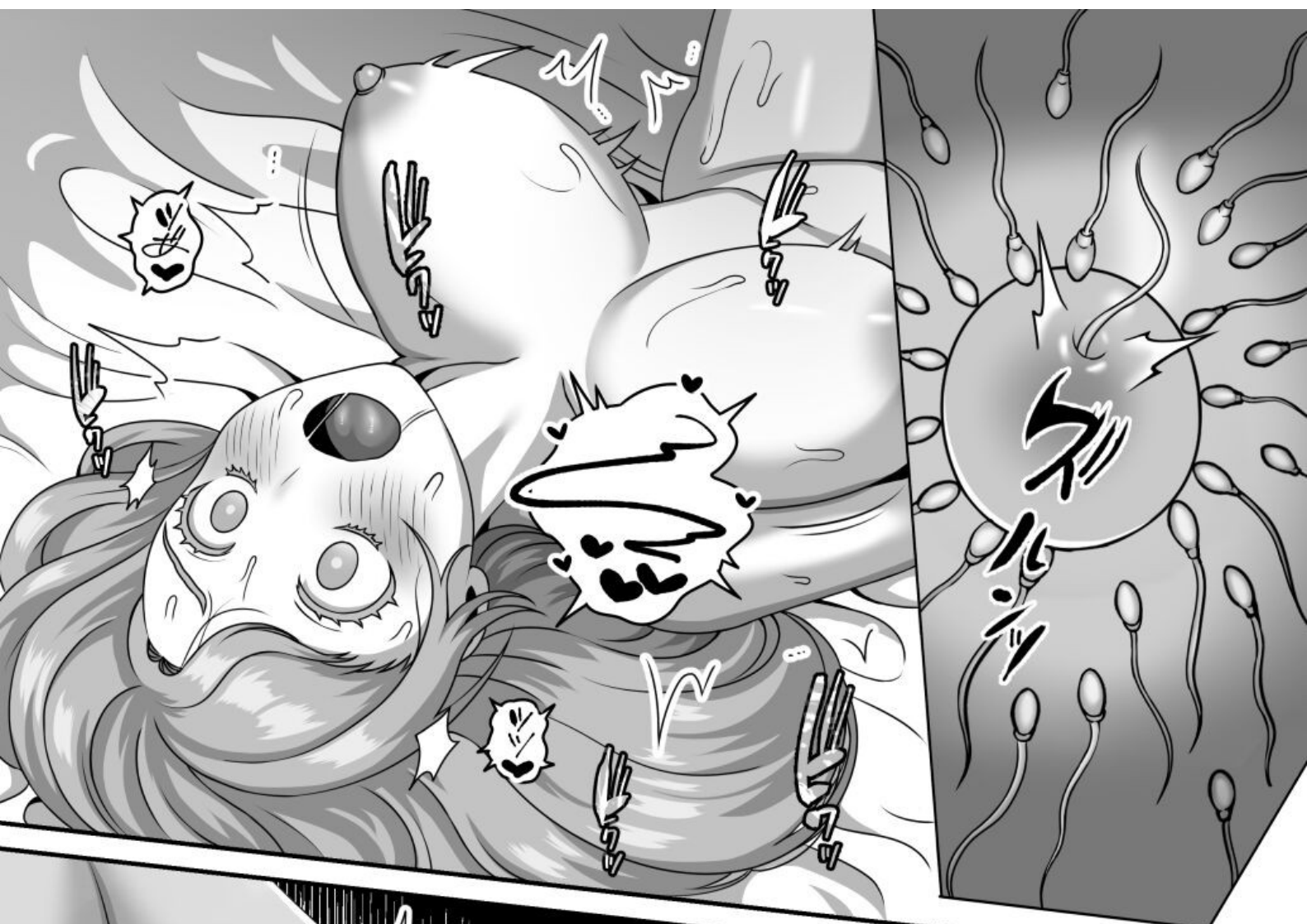


それから私は何度も何度も
部長に犯されて……
中に出されました

ずっと繋がりはなしで……
逃げることもできず……

私の中には常に精液が
入った状態でした……





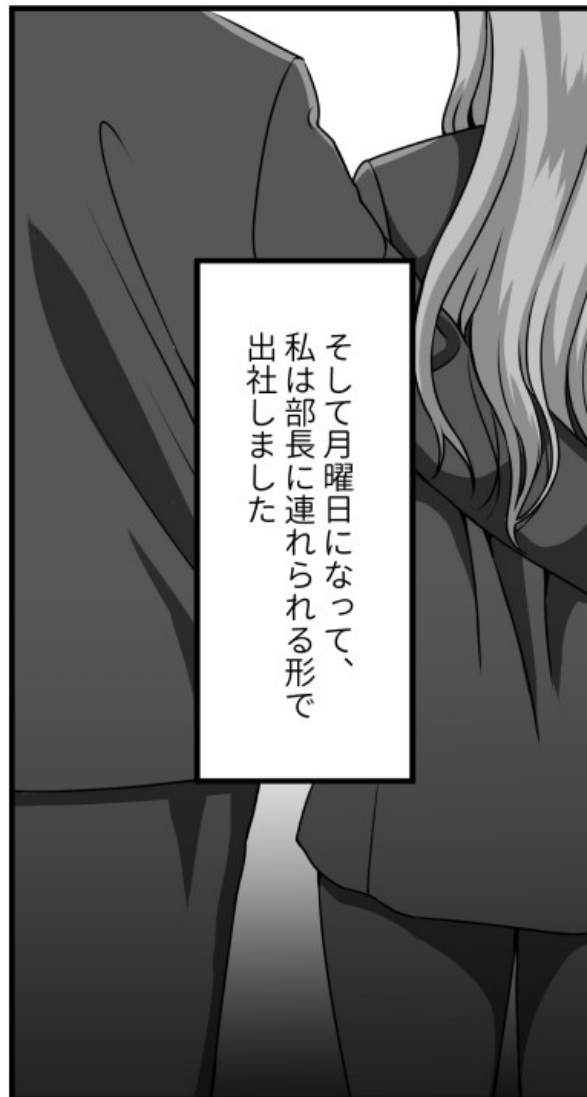
あ...ああ...♡

おっ
派手にいったねえ...♡

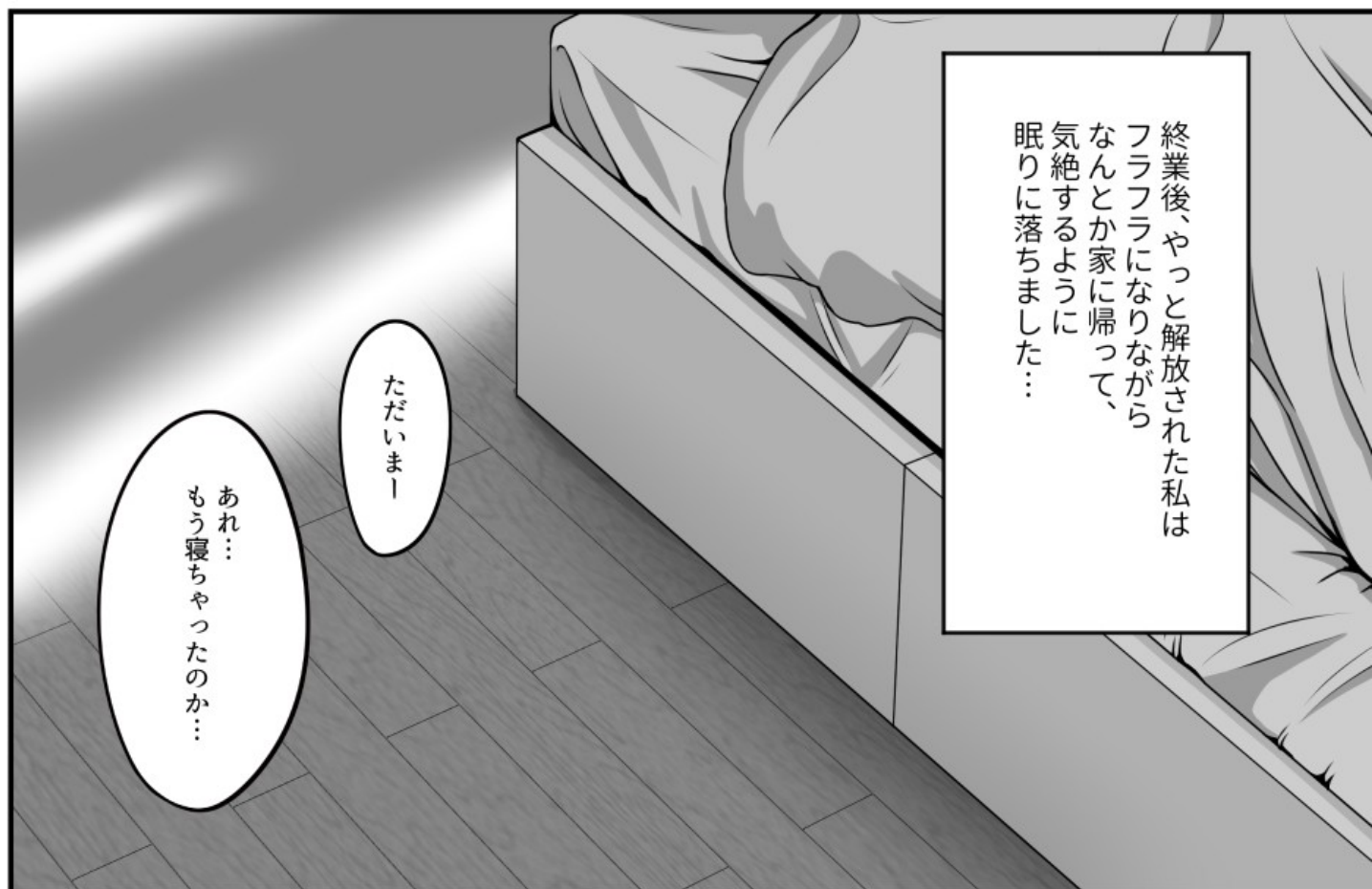


身体も心もボロボロの中、
仕事中もずっと部長からの
視線を感じ続け：

そんな状況では
警察や病院へ行こうなんて
考えが思い浮かぶこともなく：



そして月曜日になって、
私は部長に連れられる形で
出社しました



終業後、やっと解放された私は
フラフラになりながら
なんとか家に帰って、
気絶するように
眠りに落ちました：

ただいまー

あれ：
もう寝ちゃったのか：



っ!!



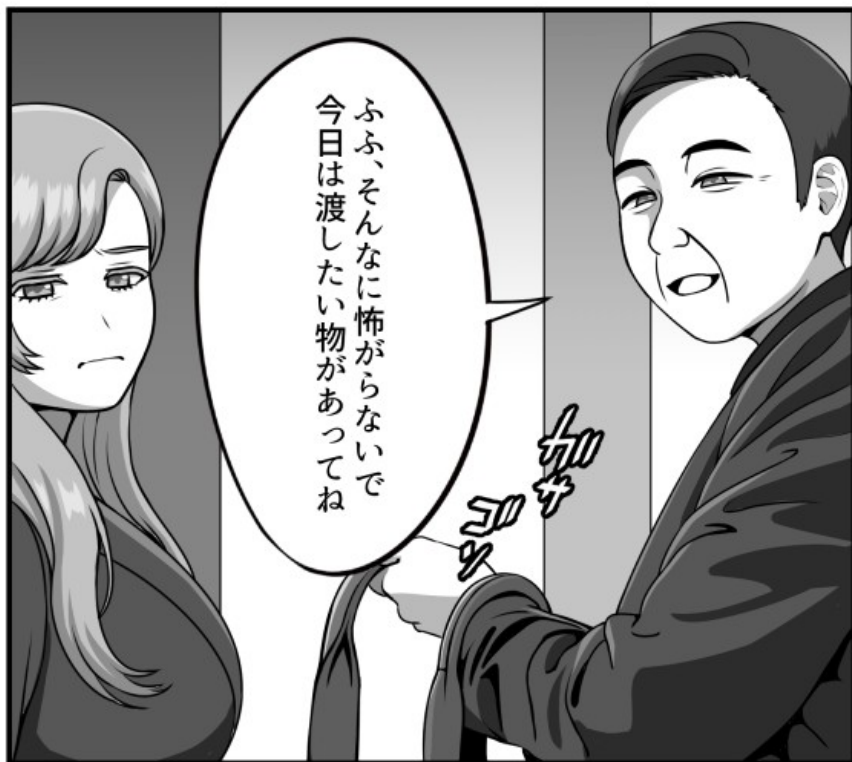
三週間後……

やあ
調子はどうかな？

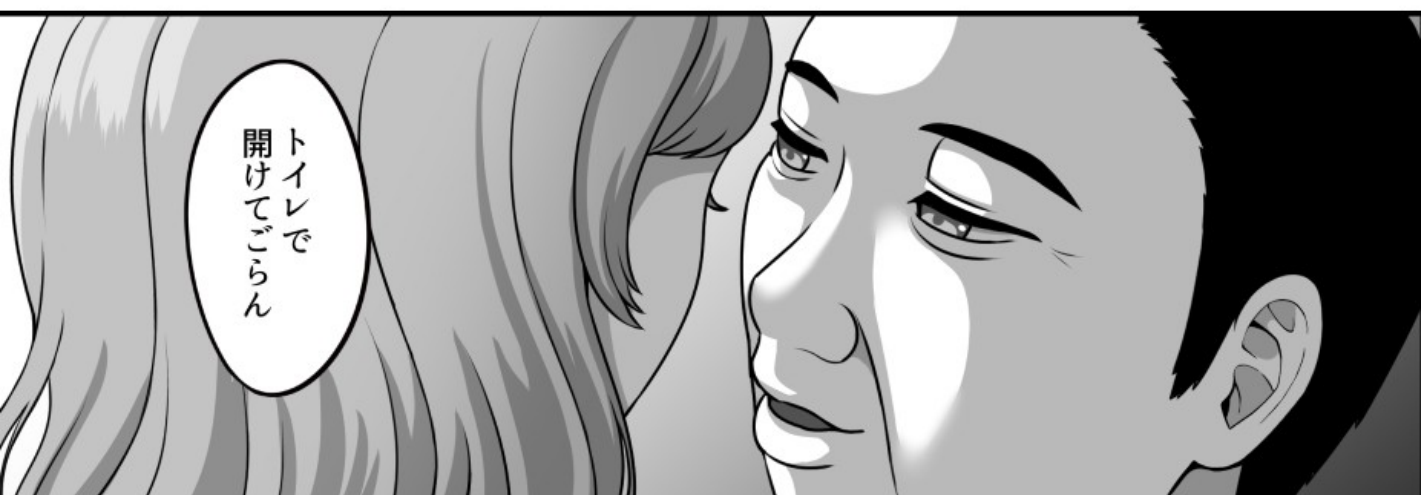


はいこれ

なっ
なんですかこれ…



ふふ、そんなに怖がらないで
今日は渡したい物があるからね



トイレで
開けてごらん

